

房 総 の む ら 年 報

3 8

－ 令 和 5 年 度 －

千 葉 県 立 房 総 の む ら

目次

I. 使命と沿革

1. 使命	1
2. 沿革	1

II. あゆみ

昭和56年度～令和5年度	2
--------------	---

III. 管理・運営

1. 組織・職員	10
(1) 運営組織	10
(2) 千葉県立房総のむら経営アドバイザー会議	10
(3) 職員及び事務分掌	11
2. 施設・設備	12
(1) 敷地	12
(2) 建物	12
(3) 古墳群の保存・整備	14
(4) 文化財建造物の保存・整備	14

IV. 事業報告

1. 展示事業	15
(1) トピックス展	
「千葉の行商-小さなからだと大きなカゴと-」	15
(2) トピックス展「むらのけものたち」	16
2. 体験事業	17
(1) まつり	17
(2) 商家・町並み	22
(3) 武家屋敷	30
(4) 農家	31
(5) 農村歌舞伎舞台	37
(6) 風土記の丘資料館	37
(7) 新規の演目	38

3. 教育普及事業	40
(1) 学校支援事業	40
(2) 講習会等	43
(3) その他の活動	45
(4) ボランティア事業	48
(5) 刊行物	49
(6) ホームページ	50
(7) メールマガジン	50
4. 調査研究活動	51
(1) 資料の管理	51
(2) 資料の活用	52
5. その他	57
(1) 「日本遺産 北総四都市デー」	57
(2) 伝統（江戸）野菜事業	58
(3) ロケの受け入れ	58
(4) ツアーの受け入れ	58
6. 利用状況	59
(1) 令和5年度月別入館者数	59
(2) 令和5年度体験者数	59
(3) 年度別入館者数	60



「ぼうじろー」
房総のむらマスコットキャラクター

I. 使命と沿革

1. 使命

千葉県立房総のむらは、伝統的なくらしや道具、ものづくりの技を保存・継承し、新たな価値を見出し、展示や体験を通して歴史や文化を学ぶ博物館を目指します。
そして、歴史や自然を愛する心を育み、伝統文化の理解や学習、地域づくりを支援します。

- ① 千葉県の原始・古代から近・現代までのくらしやものづくりに関する有形・無形の資料を収集・保管して後世に伝えとともに、調査・研究を通して新たな知見を創造します。

【収集・保管、調査・研究】

- ② 資料や調査・研究の成果を知的財産として蓄積し、その情報を発信することによって県民と共有し、文化及び科学の発展に寄与します。【情報発信】
- ③ 衣・食・住・技の移りかわりを展示や体験を通して楽しく学ぶ機会を提供するとともに、伝統的な技術や素材をこれからのくらしに生かす可能性を探ります。【学習支援、展示、体験】
- ④ 考古資料によって人々のくらしの移りかわりを展示し、現在やこれからの社会を考える場となります。【考古展示】
- ⑤ 専門性や体験を重視した生涯学習の機会を提供し、伝統文化や自然を愛する人材を育成するとともに、伝統的技術保持者や後継者の育成を支援します。【学習支援、人材育成】
- ⑥ 龍角寺古墳群を保護するとともに、人との関わりの中で遺されてきた里山の景観を保全します。【遺跡保護、里山保全】
- ⑦ まちづくり、地域文化振興、地域おこしといった地域づくりの拠点としての役割を担います。【地域おこし】
- ⑧ 日本文化を海外に紹介するとともに、国際交流の場となります。【国際交流】

2. 沿革

昭和50年9月1日千葉県立房総風土記の丘は、全国の歴史的・風土的な特性をあらわす遺跡が集中的に存在する地域を広域的に保存整備するとともに、資料館等の施設を設置し、周囲の自然環境と一体的に文化財の総合的・有機的な保護と活用を図ろうという国の風土記の丘構想の趣旨に沿い、かつ本県独自の構想による県立博物館設置計画の一環として設置された。

昭和44年度候補地として龍角寺古墳群一帯を選定。46年度計画策定会議の開催、用地取得、建設工事着工。48年度旧御子神家住宅・旧平野家住宅の移築復元工事完了。49年度建設工事着工。50年9月1日教育機関として設置。旧学習院初等科正堂復元工事完了。

千葉県立房総のむらは江戸時代後期から明治時代初期の房総地方に伝わる商家、武家屋敷、農家などを当時の環境を含めて再現するとともに、房総地方の伝統的な技術や生活様式を直接体験して学ぶことができる体験博物館として設置された。

昭和56年度から基本構想等の検討が行われ、59年度から建設準備が進められた。60年度から建設を開始し、61年4月1日教育機関として設置され、同日から一部公開開始。11月1日から演目等を行う本格的な活動を開始した。その後、下総・安房の農家等を設置して平成4年6月から全施設の公開を行った。

平成16年4月1日隣接するこれら二つの博物館が統合され、以降、房総の伝統的な生活様式や技術を直接体験したり、県内各地から出土した考古遺物や、商家・武家屋敷・農家などの展示を通して歴史を学ぶことができる博物館として活動している。

平成18年4月1日指定管理者制度が導入され、（公財）千葉県教育振興財団が千葉県から千葉県立房総のむらの指定管理者として指定されて現在に至っている。

Ⅱ. あ ゆ み

昭和 56 年度

- 4 月 千葉県第 2 次新総合 5 か年計画（昭和 56 年度～昭和 60 年度）第 2 部第 2 章「千葉県文化の創造」の中の 1 項目として「房総のむら（仮称）」の建設が採択。千葉県教育庁文化課内を事務局とし、「房総のむら（仮称）」設置準備委員会を設置。基本構想の策定に着手。
- 2 月 設置基本構想策定。

昭和 57 年度

- 4 月 基本計画の策定に着手。
- 3 月 基本計画策定。

昭和 58 年度

- 4 月 千葉県教育庁文化課に博物館準備班（6 名）設置。専従職員 1 名。基本計画及び一部実施計画に着手。
- 3 月 基本計画報告書作成。管理棟、総合案内所、武家屋敷、町並み（商家）及び上総の農家のモデル選定。

昭和 59 年度

- 4 月 教育庁文化課博物館準備室内（18 名）に房総のむら班設置。専従職員 4 名。
- 1 1 月 南側地域造成工事着手。
- 3 月 資料調査報告書第 1 集刊行。

昭和 60 年度

- 4 月 博物館準備室内房総のむら班員増員。専従職員 8 名。
- 5 月 千葉県立房総風土記の丘内に現地事務所設置（現地班 4 名）。
- 7 月 管理棟、総合案内所建築工事着工。
- 8 月 めし屋、そば屋建築工事着工。
- 9 月 上総の農家建築工事着工。
- 3 月 管理棟、総合案内所、めし屋、そば屋竣工。資料調査報告書第 2 集刊行。

昭和 61 年度

- 4 月 教育機関として「千葉県立房総のむら」設置。職員 16 名（館長・庶務課職員は千葉県立房総風土記の丘と兼務）。総屋、めし屋、そば屋を公開開始（1 日）。
- 5 月 武家屋敷建築工事着工。
- 8 月 小間物の店、呉服の店、お茶の店、菓子の店建築工事着工。
- 9 月 上総の農家竣工。
- 1 0 月 開館記念式典挙行（28 日）
- 1 1 月 演目等を行う本格的公開開始（1 日）。開館記念事業「房総の職人たち」、「房総のまつり」開催（おらんだ楽隊・加茂の花踊り・鹿野山のはしご獅子舞・鬼来迎・松戸の万作踊り・北風原の鞆鼓舞・大塚ばやし・西ノ下の獅子舞）。常設展「農家のくらしー砂田の年中行事ー」（上総の農家土蔵）、「道具の歴史ー大工道具ー」（総屋 1 階）開催。
- 1 2 月 武家屋敷竣工。
- 1 月 企画展「正月の遊び」開催（上総の農家）。本・瓦版の店、紙の店、細工の店、畳の店建築工事着工。
- 3 月 小間物の店、呉服の店、お茶の店、菓子の店竣工。

資料調査報告書第 3 集刊行。

昭和 62 年度

- 4 月 職員増員。職員 21 名（館長・庶務課長は千葉県立房総風土記の丘と兼務）。企画展「房総の職人たち」開催（商家町並み）。
- 7 月 酒・燃料の店、菓子の店、川魚の店、瀬戸物の店、木工所、鍛冶屋建築工事着工。
- 9 月 本・瓦版の店、紙の店、細工の店、畳の店竣工。
- 1 0 月 武家屋敷、小間物の店、呉服の店、お茶の店、菓子の店公開開始。水田整備工事着工。常設展「道具の歴史ー野鍛冶道具ー」開催。演武「香取神道流」・「立身流」開催。企画展「房総のまつり」開催（白間津踊り・野田のばっばか獅子舞・岩沼の獅子舞・東金ばやし）。
- 2 月 酒・燃料の店、菓子の店、川魚の店、瀬戸物の店、木工所、鍛冶屋竣工。
- 3 月 民俗文化財記録作成事業（16 mm 映画）「房総の諸職ーマイワイの社会ー」完成。水田整備工事竣工。資料調査報告書第 4 集刊行。

昭和 63 年度

- 4 月 職員増員。職員 33 名（館長・庶務課長は千葉県立房総風土記の丘と兼務）。千葉県社会教育施設管理財団に管理・運営の一部を委託。本・瓦版の店、紙の店、細工の店、畳の店公開開始。
- 5 月 企画展「大道芸ー往来の芸能者たちー」開催（ガマの油売り口上・南京玉すだれ・周防の猿まわし・江戸里神楽・角兵衛獅子）。
- 8 月 北側区域造成工事着工。
- 1 0 月 酒・燃料の店、菓子の店、川魚の店、瀬戸物の店、木工所、鍛冶屋公開開始。演武「関流砲術」開催。企画展「房総のまつり」開催（千倉の三番叟・鶴峯八幡の神楽・墨獅子舞・北之幸谷の獅子舞）。食体験・伝統工芸品販売開始。
- 1 月 総合案内所（総屋）1 階に AV ガイド設置。
- 3 月 民俗文化財記録作成事業（16 mm 映画）「房総の諸職ー竹に暮らすー」完成。資料調査報告書第 5 集刊行。

平成元年度

- 4 月 職員増員。職員 37 名（館長・庶務課長は千葉県立房総風土記の丘と兼務）。
- 5 月 企画展「大道芸ー往来の芸能者たちー」開催（大江戸助六太鼓・居合い抜刀術・周防の猿まわし・太神楽・曲独楽・江戸の里神楽・飴細工）。
- 8 月 バイパス橋梁工事着工。
- 1 0 月 水車小屋、茶店建築工事着工。演武「小野派一刀流」開催。企画展「房総のまつり」開催（大寺の三番叟・浦部の神楽・洲崎踊り・水神社永代大御神楽）。
- 1 1 月 郵政省「明治のポスト」設置。映画会開催（以後毎年継続）。
- 2 月 橋梁名称審査会開催。「むらの架け橋」に決定。

農村歌舞伎舞台建築工事着工。

- 3月 橋梁、水車小屋、茶店竣工。民俗文化財記録作成事業（16mm映画）「房総の諸職－舟大工の世界－」完成。
資料調査報告書第6集刊行。

平成2年度

- 4月 職員増員。職員39名（館長・庶務課長は千葉県立房総風土記の丘と兼務）。
展示解説会開催（小間物の店、本・瓦版の店、紙の店、細工の店）。
- 5月 企画展「大道芸－往来の芸能者たち－」開催（南京玉すだれ・太神楽・周防の猿まわし・江戸の里神楽・飴細工・曲独楽）。
- 8月 夏休み子ども体験教室開催。
- 9月 下総の農家、安房の農家建築工事着工。
- 10月 演武「荒木流拳法」開催。
企画展「房総のまつり」開催（大戸見の神楽・白枳粉屋おどり・取香の三番叟・鎌数の神楽）。
展示解説会開催（菓子の店、呉服の店、酒・燃料の店、薬の店）。
- 3月 農村歌舞伎舞台竣工。
資料調査報告書第7集刊行。

平成3年度

- 5月 企画展「大道芸－往来の芸能者たち－」開催（太神楽・居合い抜刀術・周防の猿まわし・江戸の里神楽・飴細工・曲独楽）。
- 7月 夏休み子供体験教室開催。
- 9月 おまつり広場（農村歌舞伎舞台ほか）、水車小屋公開開始。
- 10月 演武「立身流の形」開催。
展示解説会開催（菓子の店、呉服の店、酒・燃料の店、薬の店）。
企画展「房総のまつり」開催（木更津ばやし・古加茂の獅子舞・笹川の神楽・梯子乗り纏と木遣り歌）。
- 12月 北側区域園路整備工事着工。
北側地区植栽工事着工。
- 1月 入館者100万人突破（28日）。
- 3月 下総・安房の農家竣工。
資料調査報告書第8集刊行。
町並みに関する調査報告書第1集刊行。

平成4年度

- 5月 企画展「大道芸－往来の芸能者たち－」開催（和妻・太神楽・周防の猿まわし・どんつく・江戸の里神楽・飴細工・曲独楽）。
- 6月 下総・安房の農家公開開始（15日）。これにより全施設公開となる。
常夜燈設置。
演武「為我流派勝新流柔術」開催。
- 10月 企画展「房総のまつり」開催（三島の鞆鼓舞・藤原神社の獅子舞・八日市場の盆踊り・鳥見神社の神楽）。
上総の農家屋根葺き替え（主屋半分・長屋門）。
- 11月 管理棟周辺整備工事（石畳）。
- 3月 資料調査報告集第9集刊行。

平成5年度

- 4月 組織改正により学芸課を普及課（6名）・商家事業課（15名）・農家事業課（10名）の3課

に分割。

- 千葉県民俗芸能緊急調査開始（国庫補助事業、平成6年度まで）。
- 伝統芸能上演会「祭囃子」（5月・6月・9月・11月にも）開催（2月「琵琶」、3月「長唄」）。
- 5月 企画展「大道芸－往来の芸能者たち－」開催（飴細工・曲独楽・南京玉すだれ・ガマの油売り・和妻・太神楽・周防の猿まわし・どんつく・江戸の里神楽）。
上総の農家屋根葺き替え（主屋半分）。
火の見やぐら改修工事竣工。
- 8月 南側園路改修工事。
- 10月 企画展「房総のまつり」開催（鳥喰下大神楽・加茂の三番叟・浦安のお洒落踊り・仁組獅子舞）。
演武「小笠原流弓術」開催。
- 3月 資料調査報告書第10集刊行。
町並みに関する調査報告書第2集刊行。

平成6年度

- 4月 館長・庶務課長、千葉県立房総風土記の丘と兼務を解除。
伝統芸能上演会「祭り囃子」（5月・6月・3月にも）開催（1月「三曲」）。
- 5月 企画展「大道芸－往来の芸能者たち－」開催（飴細工・針金細工・江戸紙切り・曲独楽・講釈・ガマの油売り・太神楽・周防の猿まわし・和妻・太神楽）。
- 8月 南側園路改修工事。
- 9月 農村歌舞伎舞台虹梁改修工事。
- 10月 企画展「房総のまつり」開催（熊野神社の神楽・船越鉦切神社の鞆鼓舞・佐倉囃子・大津倉のみこおどり）。
演武「森重流砲術」開催。
- 1月 伝統芸能上演会「三曲」「祭り囃子」開催。
- 3月 企画展示「災いくるな－むらざかいの願い－」開催（水車小屋周辺の園路）。
千葉県民俗芸能緊急調査終了、報告書刊行（国庫補助事業、平成5年度から）。
伝統技術等記録映画制作「房総のまつり」完成。

平成7年度

- 4月 庶務課長、千葉県立房総風土記の丘兼務。
伝統芸能上演会「成田囃子」（5月にも）開催（5月「佐倉囃子」）。
- 5月 企画展「大道芸－往来の芸能者たち－」開催（南京玉すだれ・オッペケペ・飴細工・曲独楽・周防の猿まわし・太神楽・和妻・ガマの油売り）。
- 10月 企画展「房総のまつり」開催（神納の神楽囃子・成田の踊り花見・海南刀切神社の鞆鼓舞）。
演武「直心影薙刀術」開催。
町並み探検隊開催（以後毎年開催）。
- 2月 文部省委嘱事業国際交流事業開催。
入館者200万人突破（16日）。
- 3月 企画展示「災いくるな！Ⅱ－境にこめた願い－」開催（水車小屋周辺の園路）。
伝統技術等記録映画制作「農具づくり・醤油樽づくり」完成。
茶店屋根改修工事。

平成8年度

- 4月 庶務課長、千葉県立房総風土記の丘兼務解除。
伝統芸能上演会「佐倉囃子」「成田囃子」(5月にも)開催(6月狂言「附子」)。
- 5月 企画展「大道芸ー往来の芸能者たちー」開催
(曲独楽・和妻・周防の猿まわし・飴細工・居合
抜刀術・太神楽・南京玉すだれ)。
- 6月 千葉県民謡記録ビデオ制作事業開始(国庫補助
事業、平成10年度まで)。
- 8月 全国的な「病原性大腸菌O-157による食中毒
事件」により、食体験に関する演目を一時自粛
する。
- 9月 一部の食体験に関する演目を再開する。
- 10月 企画展「房総のまつり」開催(西大須賀の神
楽・白幡のお龍頭舞・千倉の三番叟)。
演武「小笠原流弓術」開催。
- 11月 文部省委嘱事業国際交流事業開催(1月・2月
にも)開催。
- 3月 企画展示「災いくるな!Ⅲーむら・家・野良境
の諸相ー」開催(水車小屋周辺の園路)。
町並みに関する調査報告書第3集刊行。
伝統技術等記録映画制作「張り子細工・座敷簀
作り完成。

平成9年度

- 4月 伝統芸能上演会「佐倉囃子」(10月にも)
「成田囃子」(6月にも)狂言「棒縛」開催。
香取郡多古町に関する調査研究開始(平成11年
度まで)。
- 5月 企画展「大道芸ー往来の芸能者たちー」開催
(ガマの油売り・曲独楽・飴細工・寿獅子・周
防の猿まわし・南京玉すだれ・太神楽)。
- 10月 企画展「房総のまつり」開催(鳥見神社の獅子
舞・玉前神社の神楽・市井原の獅子舞神楽
舞)。演武「宝蔵院流高田派槍術」開催。
- 11月 常設展示「衣・食・住・技」開設(商家町並み2
階展示室)。
- 2月 下総・安房の農家周辺に「災い除け」に関する
屋外展示を開始。
- 3月 企画展示「草で作ったウマとウシⅠー七夕行事
を中心にー」開催(上総の農家主屋)。
伝統技術等記録映画制作「バッチ笠づくりの
技」「編笠づくりの技」完成。
「町と村調査研究」第1号刊行。

平成10年度

- 4月 伝統芸能上演会「佐倉囃子」「成田囃子」狂言
「蝸牛」開催。
- 5月 企画展「大道芸ー往来の芸能者たちー」開催
(曲独楽・ガマの油売り・周防の猿まわし・飴
細工)。
- 6月 企画展示「草で作ったウマとウシⅡー七夕行事
を中心にー」開催(下総の農家主屋)。
- 10月 館長、千葉県立房総風土記の丘と兼務(3月ま
で)。
企画展「房総のまつり」開催(野田のつく舞・
和泉の三役)。演武「柳生新陰流兵法」開催。
- 11月 常設展示「房総のまちーその歴史と賑わいー」
開設(商家町並み2階展示室)。
- 3月 伝統技術等記録映画制作「桶づくりの技」完成。

千葉県民謡記録ビデオ制作事業終了(国庫補助
事業、平成8年度から)。
「町と村調査研究」第2号刊行。

平成11年度

- 4月 伝統芸能上演会 狂言「附子」「成田囃子」開
催(5月「佐倉囃子」、10月「成田囃子」)。
商家町並みで花卉の栽培と展示を開始(4月:
桜草、5月:変わりアサガオ、10月:菊以後毎
年継続)。
- 5月 企画展「大道芸ー往来の芸能者たちー」開催
(飴細工・曲独楽・周防の猿まわし)。
春の伝統工芸祭開催(総屋2階)。
- 6月 企画展示「草で作ったウマとウシⅢー七夕行事
を中心にー」開催(下総の農家主屋)。
- 10月 企画展「房総のまつり」開催(古戸の里神楽・
上原神楽囃子)。
演武「鹿島新當流剣術」開催。
企画展示「ものの再生と再利用」開催(商家2
階展示室)。
房総のむら感謝祭開催。
- 11月 茶道「遠州流」開催。
- 12月 北側園路改修工事。
2月 下総の農家付近に景観展示として石造物展示場
(墓地)を開設。
- 3月 伝統技術等記録映画制作「木工挽物の技」完成。
香取郡多古町の調査研究が終了し、「町と村調
査研究」第3号に特集号として刊行。

平成12年度

- 4月 音の再現の一環として、鐘の音の館内放送開始。
- 5月 企画展「春のまつり」開催(全施設演目実施・
伝統芸能「佐倉囃子」、「成田囃子」、特別行
事「職人市」等)。
- 6月 企画展示「千葉県の七夕馬ー草で作ったウマと
ウシⅣー」開催(下総の農家)。
- 10月 企画展「秋のまつり」開催(全施設演目実施・
伝統芸能「左右大神の神楽」、「弥正・国府台
神楽囃子」等)。
入館者300万人突破(15日)。
演武「日置流雪荷派弓術」開催。
- 11月 写真展「房総の職人たちー清野文男のファインダ
ーがとらえた、伝統の技に生きる人々ー」開催。

平成13年度

- 5月 企画展「春のまつり」開催(昔のくらしとあそ
び・職人市等)。
- 9月 収蔵資料展「職人のわざ・ざるとかご」開催
(下総の農家)。
- 10月 企画展「秋のまつり」開催(全施設演目実施・
伝統芸能「伊能歌舞伎」等)。
- 11月 演武「諏訪流放鷹術」開催。
「伝統文化総合支援研究委員会」開催。
- 2月 園路改修工事。
常設展示を「房総のまち」に展示替え(商家町
並み2階展示室)。
- 3月 伝統技術等記録映画制作「醤油作り」完成。
「町と村調査研究」第4号刊行。

平成14年度

- 5月 企画展「春のまつり」開催(昔のくらしとあそび・
周防の猿廻し・ちんどん・飴細工・職人市等)。

- 1 0 月 企画展「秋のまつり」開催（伝統芸能「伊能歌舞伎」・演武「鹿島神伝直心影流」等）。
- 2 月 水車小屋改修工事。
- 3 月 伝統技術等記録映画制作「鉄づくりの技」完成。「町と村調査研究」第5号刊行。

平成 15 年度

- 5 月 企画展「春のまつり」開催（昔のあそび、昔のくらし・猿廻し・南京玉すだれ・飴細工職人市・映画会等）。
- 1 0 月 企画展「秋のまつり」開催（猿廻し・民俗芸能「北辺田の獅子舞」、「台方麻賀田神社奉納神楽」、「亀崎囃子」・演武「北辰一刀流」等）。千葉県生涯学習フェスティバル同時開催伝統芸能「伊能歌舞伎」開催。
- 3 月 大木戸門扉改修工事。連絡通路新設工事。道路案内標識改修工事。総合案内板設置工事。伝統技術等記録映画制作「矢づくりの技」完成。「町と村調査研究」第6号刊行。町並みに関する調査報告書第1集刊行。

平成 16 年度

- 4 月 隣接する房総風土記の丘と統合（1日）。
- 5 月 企画展「春のまつり」開催（昔のくらし・昔のあそび・猿廻し・職人市・等）。
- 1 0 月 企画展「中世房総やきもの市場」開催（5日から11月14日まで）。
- 1 1 月 企画展「秋のまつり」開催（猿廻し・民俗芸能「塚崎の十二座神楽」「浦辺の神楽」・歴史の里の音楽会・演武「森重流砲術」等）。伝統芸能「伊能歌舞伎」開催。
- 2 月 県立美術館博物館合同企画展示「「竹」なが〜いともだち」開催（12日から3月6日）。
- 3 月 文化庁芸術拠点形成事業堅穴住居復元。入館者 400 万人突破（20日）。

平成 17 年度

- 5 月 企画展「春のまつり」開催（昔のくらしとあそび・職人市・時代衣裳変身体験等）。
- 7 月 上総の農家で宿泊体験開催。
- 1 0 月 企画展「遊びー見る・作る・学ぶー」開催（4日から11月6日まで）。企画展「秋のまつり」開催（猿廻し・民俗芸能・演武「柳生心眼流體術」等）。伝統芸能「伊能歌舞伎」開催。里山の音楽会開催。
- 3 月 文化庁芸術拠点形成事業堅穴住居復元。『町と村調査研究』第8号刊行。千葉県教育振興財団が、指定管理者に決定。伝統技術等記録映画制作「藤箕作り」完成。

平成 18 年度

- 4 月 指定管理者制度導入（1日）。
- 5 月 「春のまつり」開催（昔のくらしとあそび・職人市・ミニサーカス・猿廻し・時代衣裳変身体験等）。
- 7 月 夕涼み会（22日・29日・8月5日・19日）開催。巡回展「房総発掘ものがたり」開催（22日から9月24日まで）。
- 1 0 月 共同企画事業「祈りの風景ー病魔退散！ー」開催（3日から11月5日まで）。「秋のまつり」開催（猿廻し・民俗芸能・時代

衣裳変身体験・演武「鹿島神伝直心影流剣道」等）。

- 1 1 月 ふるさと祭り（3日）開催（栄町との共催ー演芸演芸・物産展・野点等）。
- 2 月 トピックス展「新発見資料速報展」開催（10日から3月11日まで）。

平成 19 年度

- 4 月 トピックス展「再び葬るー多古町塙台遺跡の再葬墓群」開催（21日から7月1日まで）。
- 5 月 「春のまつり」開催（昔のくらしとあそび・オランダ楽隊・猿廻し・時代衣裳変身体験等3日から6日）。
- 7 月 巡回展「房総発掘ものがたり」開催（22日から9月2日まで）。
- 8 月 「むらの縁日・夕涼み」（18日・19日）開催。
- 9 月 企画展「住まいを読む」開催（15日から11月4日まで）。
- 1 0 月 江戸時代風景再現事業堀割竣工。
- 1 1 月 合同企画事業「町並み展ー古き街並みを訪ねる」開催（23日から1月6日まで）。「秋のまつり」開催（演武「天真正伝香取神道流」、物産展、野点等3日から4日）。
- 1 月 「むらのお正月」開催（2日から4日）。トピックス展「新発見資料速報展」開催（19日から3月9日まで）。

平成 20 年度

- 4 月 トピックス展「岩屋古墳と龍角寺古墳群」開催（19日から6月29日まで）。
- 5 月 「春のまつり」開催（3日から5日まで。全施設演目実施・伝統芸能「木内神社の十二座神楽」、「おらんだ楽隊」・「猿まわし」「飴細細工」等）。
- 7 月 出土遺物巡回展「房総発掘ものがたり」開催（12日から9月2日まで）。
- 8 月 「むらの縁日・夕涼み」開催（16日・17日。「バナナのたたき売り」、「和船体験」等）。
- 9 月 企画展「すしが好き！サカナが好き！」開催（27日から11月9日まで）。
- 1 1 月 「秋のまつり」開催（全施設演目実施・「江戸時代行列」、「駕籠乗り体験」、「バナナのたたき売り」、「ガマの油売り」、演武「立身流」等）。
- 1 月 「むらのお正月」開催（2日から4日）（全施設施設演目実施・「獅子舞」、「南京玉すだれ」、「餅つき」実演等）。トピックス展「房総発掘最前線」開催（24日から3月8日まで）。

平成 21 年度

- 4 月 指定管理者制度第2期目の管理・運営開始（指定期間5年）。トピックス展「写真で見るむらの自然」開催（18日から6月21日まで）。
- 5 月 「春のまつり」開催（3日から5日まで。昔のくらしとあそび・「獅子舞」、「猿まわし」「飴細工」「けん玉パフォーマンス」等）。入場者 500 万人達成（9日）。
- 7 月 出土遺物巡回展「房総発掘ものがたり」開催（4日から8月2日まで）。

- 8月 「むらの縁日・夕涼み」開催（15日・16日）。
「子どもみこし」、「風鈴の絵付け」等）。
- 9月 「稲穂まつり」開催（20日・21日。「祇園囃子」、「印西ゆめ太鼓」等）。
- 10月 企画展「龍女建立ー龍角寺古墳群と龍角寺」開催（3日から11月15日まで）。
- 11月 「秋のまつり」開催（3日：栄町のふるさと祭りと連携。「祇園囃子」、「和太鼓」、「もちまき大会」等）。
「芸術・芸能フェスティバル in 房総のむら」開催（文化庁『地域文化芸術振興プラン推進事業』22日から2月14日まで）。
- 1月 「むらのお正月」開催（2日・3日。「獅子舞」、「餅つき」実演等）。
トピックス展「房総発掘最前線」開催（23日から3月7日まで）。

平成22年度

- 4月 「さくら祭り」開催（3日・4日）。
トピックス展「写真で見る農家の風景」開催（17日から6月20日まで）。
- 5月 国際博物館の日記念事業「春のまつり」開催（3日から5日まで。昔のくらしとあそび「木内神楽」、「笹川の神楽」、「猿まわし」等）。
「房総のむらでシャンソンを」開催（30日）。
- 6月 「房総座」開催（6日・10月3日・2月6日）。
- 7月 出土遺物巡回展「房総発掘ものがたり」開催（3日から8月1日まで）。
- 8月 「むらの縁日・夕涼み」開催（14日・15日。「舟遊び」、「子ども神輿」、「怖〜い昔語り」等）。
- 9月 「稲穂まつり」開催（19日・20日。「北辺田獅子舞」、「佐倉太鼓」、「江戸太神楽」等）。
- 10月 企画展「豊年満作！農耕図のナゾを解け！！ー房総の四季耕作図と農具絵図ー」開催（9日から11月23日まで）。
「歴史の里の音楽会」開催（11日）。
「写生コンクール作品展」開催（19日から11月26日まで）。
- 11月 「ふるさとまつり」開催（3日：栄町ふるさとまつりと連携し、友の会・栄町との三者協働事業）（「祇園囃子」、「大道芸」、「餅まき大会」等）。
- 12月 トピックス展「下総名所巡りⅠ」開催（18日から2月6日まで）。
 - 1月 「むらのお正月」開催（2日・3日。「獅子舞」、「江戸太神楽」、「お江戸ジャグリング」、「餅つき」実演等）。
 - 3月 東日本大震災（11日14時46分三陸沖を震源とする深さ24km・規模マグニチュード9.0の地震、成田市震度6弱、栄町震度5強）が発生し、本館の施設等は多大な被害を受けた。震災後、30日まで休館となった。
トピックス展「ふるさとの風景・民家」（開催3月12日から31日まで・内3月12日から30日まで臨時休館）。

平成23年度

- 4月 「さくら祭り」東日本大震災により中止。
トピックス展「ふるさとの風景・民家」（開催1日から6月19日まで）。

- 5月 「春のまつり」端午の節供と改称して開催（3日から5日まで）（昔のくらしとあそび「銚子はね太鼓」、「取香の三番叟」、「猿まわし」等）。
「吉川久子フルートコンサート in 房総のむら」開催（29日）。
- 6月 「房総座」開催（5日・10月2日・2月12日）。
- 7月 出土遺物巡回展「房総発掘ものがたり」開催（2日から8月14日まで）。
- 8月 「むらの縁日・夕涼み」開催（13日・14日。「舟遊び」、「子ども神輿」、「怖〜い昔語り」、「花火大会」等）。
- 9月 「稲穂まつり」開催（23日・24日。「歌舞伎&京劇」、「佐倉太鼓」、「かつぼれ踊り」等）。
- 10月 企画展「ムラの鍛冶屋の考古学ー房総鉄器文化の源流ー」開催（8日から11月23日まで）。
「歴史の里の音楽会」開催（10日）。
「写生コンクール作品展」開催（18日から11月25日まで）。
- 11月 「ふるさとまつり」開催（3日：栄町ふるさとまつりと連携し、友の会・栄町との三者協働事業。「祇園囃子」、「大道芸」、「餅まき大会」等）。
「〜ありがとう！地域とともに25年〜千葉県立房総のむら地域感謝祭」開催（23日。「北辺田の獅子舞」、「西大須賀の神楽」、「あなたが選ぶ！栄町特産品・スイーツグランプリ」、「銚子の古武道『黒流』演武」等）。
- 12月 トピックス展「房総のむら25年のあゆみ」開催（17日から2月5日まで）。
 - 1月 「むらのお正月」開催（2日・3日）（「獅子舞」、猿まわし、「ちんどん&玉すだれ」、「江戸ジャグリング」、「餅つき」実演等）。
「房総のむら写真作品展」開催（11日から3月4日まで）。
 - 3月 トピックス展「むらの登り窯」開催（10日から31日まで）。

平成24年度

- 4月 トピックス展「むらの登り窯」開催（1日から6月17日まで）。
「さくら祭り」開催（7日・8日）。
- 5月 「春のまつり」開催（3日から5日まで）。
音楽会 心の架け橋を築く会共催「peaceful place」開催（20日・旧学習院初等科正堂）。
NPO法人栄町観光協会共催 吉川久子「フルートコンサート」開催（27日・旧学習院初等科正堂）。
- 7月 「房総座」開催（8日・10月14日・2月3日）。
- 8月 出土遺物巡回展「房総発掘ものがたりーちはら台遺跡ー」開催（4日から9月17日まで）。
「むらの縁日・夕涼み」開催（11日・12日）。
- 9月 「稲穂まつり」開催（22日・23日）。
- 10月 企画展「むらの自然」開催（6日から11月25日まで）。
「歴史の里の音楽会」開催（8日）。
房総のむらマスコットキャラクター「ぼうじろー」商標登録（26日）。
- 11月 「ふるさとまつり」開催（3日）。
「地域感謝デー」開催（23日）。

- 房総のむらマスコットキャラクター「ぼうじろー」お披露目 (23 日)。
- 1 2 月 トピックス展「レンズをとおした房総のむら」開催 (15 日から 2 月 24 日まで)。
- 1 月 「むらのお正月」開催 (2 日・3 日)。
- 2 月 「染色コース作品展」開催 (27 日から 3 月 10 日まで)。
「組紐コース作品展」開催 (27 日から 3 月 10 日まで)。
- 3 月 トピックス展「神の依り代・梵天～房総の出羽三山信仰～」開催 (9 日から 31 日まで)。
入館者 600 万人突破 (24 日)。

平成 25 年度

- 4 月 トピックス展「神の依り代・梵天～房総の出羽三山信仰～」開催 (1 日から 6 月 9 日まで)。
「さくらまつり」開催 (6 日・7 日)。
- 5 月 「春のまつり」開催 (3 日から 5 日まで)。
- 6 月 「房総座」開催 (23 日・10 月 6 日・3 月 23 日)。
- 7 月 第 37 回千葉県移動美術館開催 (6 日から 21 日)。
物井地区展「いにしえの世界－四街道市物井地区発掘ものがたりー」開催 (27 日から 9 月 23 日まで)。
- 8 月 「むらの縁日・夕涼み」開催 (10 日・11 日)。
- 9 月 「稲穂まつり」開催 (21 日・22 日)。
- 1 0 月 企画展「印旛沼周辺の漁と食」開催 (5 日から 11 月 24 日まで)。
「歴史の里の音楽会」開催 (13 日)。
「和泉流狂言の夕べ」開催 (19 日)。
「写生コンクール作品展」開催 (26 日から 11 月 24 日まで)。
- 1 1 月 「ふるさとまつり」開催 (3 日)。祇園囃子 (匝瑳市西本町囃子連) の上演。
「地域感謝デー」開催 (23 日)。「天真正伝香取神道流」の演武、ぼうじろーの誕生会、ユニセフ・ラブウォーク (同時開催)。
- 1 2 月 トピックス展「レンズをとおした房総のむら」開催 (14 日から 2 月 23 日まで)。
- 1 月 「むらのお正月」開催 (2 日・3 日)。
- 3 月 「染色コース作品展」開催 (13 日から 23 日)。
「組紐コース作品展」開催 (13 日から 23 日)。
トピックス展「伝承切り紙の世界」開催 (8 日から 31 日まで)。
下総の農家土蔵修理完成 (平成 23 年 3 月の東日本大震災による復旧修理工事はすべて完了)。

平成 26 年度

- 4 月 指定管理者制度第 3 期目の管理・運営開始 (指定期間 5 年)。
トピックス展「伝承切り紙の世界」開催 (1 日から 6 月 8 日まで)。
「さくらまつり」開催 (5 日・6 日)。
- 5 月 「春のまつり」開催 (3 日から 5 日まで)。
「歴史の里の音楽会」開催 (31 日・旧学習院初等科正堂)。
- 6 月 「房総座」開催 (21 日・10 月 26 日・3 月 7 日)。
- 7 月 出土遺物公開展「千葉ニュータウンの昔むかしー千葉北部地区の発掘ものがたりー」 (19 日から 9 月 21 日まで)。
- 8 月 「むらの縁日・夕涼み」開催 (16 日・17 日)。
- 9 月 「江戸野菜プロジェクト」総会 (10 日)。

- 「稲穂まつり」開催 (20 日・21 日)。
- 1 0 月 「江戸野菜プロジェクト 江戸野菜セミナー」第 1 回 栽培指導 (3 日)。
「吉川久子フルートコンサート in 房総のむら」開催 (4 日・旧学習院初等科正堂)。
企画展「もめんー房総の木綿文化ー」開催 (10 日から 11 月 24 日まで)。
「写生コンクール作品展」開催 (25 日から 11 月 24 日まで)。
「土器作り教室作品展」開催 (25 日から 11 月 24 日まで)。
- 1 1 月 「ふるさとまつり」開催 (3 日)。
「新藤順子ピアノコンサート in 房総のむら」開催 (9 日・旧学習院初等科正堂)。
「地域感謝の日」開催 (23 日)。(「ユニセフ・ラブウォーク」同時開催)。
- 1 2 月 トピックス展「レンズをとおした房総のむら」開催 (13 日から 2 月 22 日まで)。
- 1 月 「むらのお正月」開催 (2 日・3 日)。
「江戸野菜プロジェクト モニターツアー」第 1 回実施 (16 日)、第 2 回実施 (24 日)。
- 2 月 「江戸野菜プロジェクト 江戸野菜フォーラム」実施 (13 日)。
- 3 月 トピックス展「小旅行の地 ちば」開催 (7 日から 31 日まで)。
旧学習院初等科正堂修復。

平成 27 年度

- 4 月 トピックス展「小旅行の地 ちば」開催 (1 日から 6 月 7 日まで)。
「さくらまつり」開催 (4 日・5 日)。
- 5 月 「春のまつり」開催 (3 日から 5 日まで)。
「江戸野菜プロジェクト 江戸野菜セミナー江戸時代の食の文化」開催 (17 日)。
「吉川久子フルートコンサート in 房総のむら」開催 (23 日・旧学習院初等科正堂)。
- 6 月 「房総座」開催 (7 日・10 月 25 日・2 月 28 日)。
- 7 月 出土遺物公開展「館山自動車道ーはるかなる西上総の歴史ー」開催 (18 日から 9 月 23 日まで)。
- 8 月 「むらの縁日・夕涼み」開催 (8 日・9 日)。
- 9 月 「稲穂まつり」開催 (20 日・21 日)。
「寺井一通シャンソンコンサート in 房総のむら」開催 (27 日)。
- 1 0 月 「歴史の里の音楽会」開催 (11 日・旧学習院初等科正堂)。
企画展「千葉の鍛冶ー鎌と鋏ー」開催 (10 日から 11 月 29 日まで)。
「写生コンクール作品展」開催 (24 日から 11 月 23 日まで)。
- 1 1 月 「ふるさとまつり」開催 (3 日)。
「地域感謝の日」開催 (23 日)。(「ユニセフ・ラブウォーク」同時開催)。
- 1 2 月 トピックス展「レンズをとおした房総のむら」開催 (12 日から 2 月 28 日まで)。
- 1 月 「むらのお正月」開催 (2 日・3 日)。
- 2 月 ビックリひなまつり開催 (17 日から 3 月 8 日まで)。
- 3 月 「組紐コース作品展」開催 (3 日から 10 日まで)。
トピックス展「里山と林業ー千葉の炭焼きー」開催 (12 日から 31 日まで)。

平成 28 年度

- 4 月 トピックス展「里山と林業―千葉の炭焼き―」開催(1 日から 6 月 12 日まで)。
「さくらまつり」開催(2 日・3 日)。
- 5 月 「春のまつり」開催(3 日から 5 日まで)。
- 6 月 むらの 30 周年企画「写真で見るむらの 30 年」開催(18 日から 7 月 10 日まで)。
「房総座」開催(12 日・10 月 23 日・2 月 26 日)。
- 7 月 江戸の七夕の再現展示(5 日から 10 日まで)。
出土遺物公開展「成田ニュータウンの遺跡展」開催第 1 期(16 日から 9 月 25 日まで)。
- 8 月 「むらの縁日・夕涼み」開催(6 日・7 日)。
- 9 月 「稲穂まつり」開催(18 日・19 日)。
- 10 月 企画展「炭と暮らす」開催(8 日から 11 月 27 日まで)。
「歴史の里の音楽会」開催(9 日・旧学習院初等科正堂)。
「昔の町並み探検隊」開催(10 日・3 月 19 日)。
「写生コンクール作品展」開催(22 日から 11 月 20 日まで)。
- 11 月 「ふるさとまつり」開催(3 日)。(「ユニセフ・ラブウォーク」同時開催)。
安房の農家台所茅葺屋根の改修(10 日から 2 月 15 日まで)。
「吉川久子フルートコンサート in 房総のむら」開催(27 日・旧学習院初等科正堂)。
- 12 月 写真展「レンズをとおした房総のむら」開催(10 日から 2 月 26 日まで)。
出土遺物公開展「成田ニュータウンの遺跡展」開催第 2 期(10 日から 2 月 26 日まで)。
商家町並み園路舗装工事。
- 1 月 「むらのお正月」開催(2 日・3 日)。
- 2 月 入館者 700 万人突破(12 日)。
ビックリひなまつり開催(18 日から 3 月 12 日まで)。
復元堅穴住居(古墳時代)修繕。
- 3 月 トピックス展「むらのボランティア活動展」開催(11 日から 31 日まで)。
組紐コース作品展開催(10 日から 27 日まで)。

平成 29 年度

- 4 月 「さくらまつり」開催(1 日・2 日)。
トピックス展「むらのボランティア活動展」開催(1 日から 6 月 11 日まで)。
- 5 月 「春のまつり」開催(3 日から 5 日まで)。
- 6 月 「房総座」開催(11 日・10 月 22 日・2 月 25 日)。
- 7 月 江戸の七夕の再現展示(1 日から 7 日まで)。
出土遺物公開展「常磐道の遺跡展」開催(15 日から 9 月 24 日まで)。
- 8 月 「むらの縁日・夕涼み」開催(12 日・13 日)。
- 9 月 「稲穂まつり」開催(17 日・18 日)。
- 10 月 企画展「農具―秘められた技―」開催(7 日から 11 月 26 日まで)。
「歴史の里の音楽会」開催(9 日・旧学習院初等科正堂)。
「昔の町並み探検隊」開催(15 日・3 月 18 日)。
「写生コンクール作品展」開催(21 日から 11 月 19 日まで)。
- 11 月 「ふるさとまつり」開催(3 日)。
「ユニセフ・ラブウォーク」開催(23 日)。

- 12 月 写真展「レンズをとおした房総のむら」開催(9 日から 2 月 25 日まで)。
トピックス展「古地図を読み解く―千葉の陸運・水運」開催(16 日から 3 月 4 日まで)。
- 1 月 「むらのお正月」開催(2 日・3 日)。
- 2 月 ビックリひなまつり開催(17 日から 3 月 11 日まで)。
- 3 月 トピックス展「学校と博物館」開催(10 日から 31 日まで)。
組紐コース作品展開催(10 日から 27 日まで)。

平成 30 年度

- 4 月 「さくらまつり」開催(7 日・8 日)。
企画展「学校と博物館」開催(1 日から 6 月 10 日まで)。
- 5 月 「春のまつり」開催(3 日から 5 日まで)。
- 6 月 「吉川久子フルートコンサート in 房総のむら」開催(2 日・旧学習院初等科正堂)。
- 7 月 出土遺物公開展「千葉寺地区の遺跡展」開催(14 日から 9 月 24 日まで)。
「房総座」開催(21 日・10 月 28 日・2 月 16 日)。
- 8 月 「むらの縁日・夕涼み」開催(12 日・13 日)。
- 10 月 「秋のまつり」開催(7 日・8 日)。
「歴史の里の音楽会」開催(14 日・旧学習院初等科正堂)。
- 11 月 「ふるさとまつり」開催(3 日)。
「ユニセフ・ラブウォーク」開催(23 日)。
企画展「正月を迎える」開催(24 日から 1 月 20 日まで)。
- 12 月 「レンズをとおした房総のむら」開催(8 日から 2 月 24 日まで)。
復元堅穴住居(弥生時代)修繕。(14 日から 3 月 15 日まで)。
- 1 月 「むらのお正月」開催(2 日・3 日)。
- 2 月 ビックリひなまつり開催(16 日から 3 月 10 日まで)。
トピックス展「むらの昆虫」開催(2 日から 31 日まで)。
- 3 月 組紐コース作品展開催(14 日から 30 日まで)。
「昔の町並み探検隊」開催(17 日)。

平成 31 (令和元) 年度

- 4 月 指定管理者制度第 4 期目の管理・運営開始(指定期間 5 年)。
トピックス展「むらの昆虫」開催(1 日から 14 日まで)。
「さくらまつり」開催(6 日・7 日)。
- 5 月 「春のまつり」開催(3 日から 5 日まで)。
- 6 月 「房総座」開催(23 日・10 月 27 日・2 月 16 日)。
- 8 月 「むらの縁日・夕涼み」開催(11 日・12 日)。
出土遺物公開展「eco 生活事始め」開催(3 日から 9 月 23 日まで)。
- 9 月 「北総江戸めぐり」開催(29 日)。
- 10 月 「秋のまつり」開催(5 日・6 日)。
企画展「龍角寺古墳群とその時代」開催(12 日から 12 月 8 日まで)。
台風 19 号による被害復旧のため臨時休館(12 日・13 日)。
「歴史の里の音楽会」開催(14 日・旧学習院初等科正堂)。
「写生コンクール作品展」開催(19 日から 12 月 1 日まで)。

- 1 1 月 「ふるさとまつり」開催(3 日)。
「ユニセフ・ラブウォーク」開催(23 日)。
「日本遺産北総四都市デー」開催(23 日)。
- 1 2 月 写真展「レンズをとおした房総のむら」開催
(12 月 7 日から 2 月 24 日まで)。
- 1 月 「むらのお正月」開催 (2 日・3 日)。
- 2 月 トピックス展「刀剣と甲冑の世界」開催 (1 日
から 3 月 1 日まで)。
「野鳥観察会」開催 (15 日)。
ビックリひなまつり開催 (15 日から 3 月 1 日まで)。
- 3 月 新型コロナウイルス感染症拡大防止による緊急
事態宣言の発令により臨時休館 (3 日から 31 日
まで)。
房総のむら友の会解散。

令和 2 年度

政府は、新型コロナウイルス感染症の拡大防止を図
るため、昨年度末に緊急事態宣言を発令し、不要不急
の外出自粛を要請した。

今年度も、緊急事態宣言やまん延防止等重点措置が
公示された。当館では、状況に応じて臨時休館等の対
応をした。なお、団体受付は 1 年間停止した。

- 4 月 新型コロナウイルス感染症拡大防止による緊急
事態宣言の発令により臨時休館 (1 日から 5 月
24 日まで)。
- 5 月 26 日より、見学・実演のみで再開館。
- 7 月 風土記の丘資料館大規模改修工事のため閉鎖。
当日体験を再開(22 日から)。
合同企画展示『「オリンピック・パラリンピッ
ク」と千葉のスポーツ史』開催 (22 日から 9 月
22 日まで)。
- 8 月 「むらの縁日・夕涼み」を中止し、「むらの
夏」を開催(1 日から 10 日まで)。
- 9 月 「北総江戸めぐり」実施 (27 日。3 月は中止)。
- 1 0 月 「秋のまつり」を中止し、「むらの秋」を開催
(3 日・4 日)。
屋外展示「千葉のまつり」開催(3 日から 11 月
23 日まで)。
「歴史の里の音楽会」開催 (17 日)。
「房総座」開催(25 日。5 月と 2 月は中止)。
- 1 1 月 予約体験を再開(1 日から)。
「ふるさとまつり」を中止し、「秋日和」を開
催 (3 日)。
「ユニセフ・ラブウォーク」開催(23 日)。
「日本遺産北総四都市デー」開催 (23 日)。
- 1 月 「むらのお正月」開催(5 日・6 日)。
新型コロナウイルス感染症拡大防止による緊
急事態宣言の発令により臨時休館 (9 日から 3
月 21 日まで)。
- 3 月 「さくらまつり」を中止し、「さくらめぐり」
を開催(23 日から 28 日まで)。

令和 3 年度

- 5 月 「春のまつり」を中止し、「子どもの日」を
開催 (3 日から 5 日まで)。
- 6 月 「房総座」開催 (26 日。10 月は中止。1 月 30 日)。
- 7 月 学校団体受け入れ再開。
- 8 月 「むらの縁日・夕涼み」を中止し、「むらの
夏」を開催 (7 日・8 日)。
- 9 月 「北総江戸めぐり」実施 (20 日)。

- 1 0 月 「秋のまつり」中止。
屋外展示「千葉の民俗芸能」開催 (2 日から
11 月 23 日まで)。
「歴史の里の音楽会」中止。
- 1 1 月 「ふるさとまつり」を中止し、「むらの秋日
和」を開催 (3 日)。
「ユニセフ・ラブウォーク」開催 (23 日)。
「日本遺産北総四都市デー」開催 (23 日)。
- 1 月 「むらのお正月」開催 (5 日・6 日)。
- 2 月 学校団体の団体体験再開。
「ビックリひなまつり」開催 (12 日から 3 月
6 日まで)。
- 3 月 「北総江戸めぐり」実施 (13 日)。
「さくらまつり」開催 (26 日・27 日)。

令和 4 年度

- 5 月 「春のまつり」開催 (3 日から 5 日まで)。
- 6 月 「房総座」開催 (5 日・10 月 29 日・1 月 29 日)。
- 7 月 一般団体の団体体験再開。
トピックス展「上総掘りでホリヌキ井戸を掘る」
開催 (16 日から 11 月 23 日まで)。
- 8 月 「むらの縁日・夕涼み」を開催 (6 日・7 日)。
入館者 800 万人突破 (20 日)。
- 1 0 月 「秋のまつり」開催 (1 日・2 日)。
民家展示「昔のくらし」開催 (1 日から 11 月
13 日まで)。
「歴史の里の音楽会」開催 (9 日)。
- 1 1 月 「ふるさとまつり」開催 (3 日)。
「ユニセフ・ラブウォーク」開催 (23 日)。
「日本遺産北総四都市デー」開催 (23 日)。
- 1 月 「むらのお正月」開催 (3 日・4 日)。
上総の農家作業小屋屋根修繕 (30 日から 3 月
31 日まで)。
- 2 月 「ビックリひなまつり」開催 (11 日から 3 月
5 日まで)。
- 3 月 「北総江戸めぐり」実施 (12 日。9 月は中止)。
「さくらまつり」開催 (25 日・26 日)。

令和 5 年度

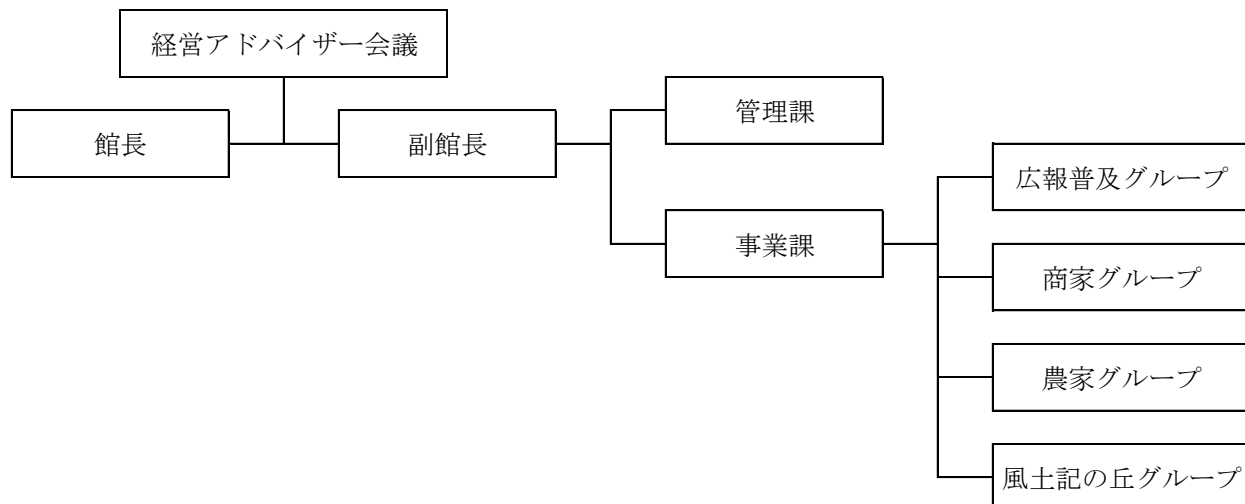
- 4 月 風土記の丘資料館リニューアルオープン (29 日)。
- 5 月 「春のまつり」開催 (3 日から 5 日まで)。
- 6 月 「北総江戸めぐり」実施 (4 日。11 月 19 日)。
「房総座」開催 (25 日・10 月 21 日・2 月 10 日)。
- 8 月 「むらの縁日・夕涼み」を開催 (5 日・6 日)。
- 9 月 千葉県誕生 150 周年記念事業 トピックス展「千葉
の行商-小さなからだと大きなカゴと-」開催
(23 日から 11 月 12 日まで)。
「秋のまつり」開催 (30 日・10 月 1 日)。
- 1 0 月 「歴史の里の音楽会」開催 (8 日)。
- 1 1 月 「ふるさとまつり」開催 (3 日)。
「ユニセフ・ラブウォーク」開催 (23 日)。
「日本遺産北総四都市デー」開催 (23 日)。
- 1 月 「むらのお正月」開催 (3・4 日)。
トピックス展「むらのけものたち」開催
(20 日から 3 月 10 日まで)。
- 2 月 「ビックリひなまつり」開催 (10 日から 3 月
3 日まで)。
- 3 月 千葉県誕生 150 周年記念「写真で見るちばのあゆ
み」パネル巡回展 (23 日から 5 月 12 日まで)。
「さくらまつり」開催 (23 日・24 日)。

Ⅲ. 管理・運営

1. 組織・職員

(1) 運営組織

管理課及び事業課の2課体制である。



(2) 千葉県立房総のむら経営アドバイザー会議

ア 委員 (任期 令和5年10月1日～令和6年3月31日)

氏 名	役 職
高 木 博 彦	元千葉県立関宿城博物館長
福 本 朋 子	千葉県ユニセフ協会事務局長
豊 田 佳 伸	立正大学非常勤講師
山 田 篤	ホテル日航成田総支配人
小 林 すみ子	印西市立木下小学校長

イ 開催状況

- 第1回 令和5年10月18日(水) 出席委員5名
委任状交付
報告事項 ・ 令和5年度上半期までの事業について
協議事項 ・ 運営についての意見交換
- 第2回 令和6年3月8日(金) 出席委員5名
報告事項 ・ 令和5年度下半期事業について
・ 令和6年度事業計画について
協議事項 ・ 運営についての意見交換

(3) 職員及び事務分掌

所 属	職 名	氏 名	分 掌 事 務
	館 長	岩崎 雅夫	館の運営全般
	副 館 長	大森 けい子	館の運営補助
管 理 課	管理課長	安藤 孝雄	管理課業務全般
	主 査	今井 孝	庶務全般及び支出・施設管理
	主任事務員	板倉 裕子	庶務全般及び人事・給与・福利厚生
	事 務 員	佐藤 雅美	庶務全般及び人事・給与・福利厚生
		青山 真佐江	庶務全般及び収入・委託販売
	嘱 託	大塚 四士子	庶務全般及び支出・調査・統計
事 業 課	事業課長	鎌形 佐知夫	事業課業務全般
(広報・普及 グループ)	グループ長	長谷川 浩士	グループ分掌事務の総括
	事 務 員	坂東 ひかり	企画広報・教育普及業務
	学 芸 員	水島 美穂	企画広報・教育普及業務
	嘱 託	岩瀬 あかな	企画広報・教育普及業務
(商家グループ)	グループ長	平田 和弘	グループ分掌事務の総括
	学 芸 員	宮内 里恵	商家業務（めし屋、そば屋、菓子の店、お茶の店、川魚の店）
		鈴木 啓太	商家業務（木工所、鍛冶屋、瀬戸物の店、堀割）
		山本 真子	商家業務（細工の店、畳の店、本・瓦版の店、紙の店）
	嘱 託	牧 あずさ	商家業務（武家屋敷、呉服の店、小間物の店）
		大角 沙也香	商家業務（酒・燃料の店、薬の店、団体）
(農家グループ)	(兼)グループ長	鎌形 佐知夫	グループ分掌事務の総括
	学 芸 員	高原 伸允	農家業務（下総・安房の農家）
	嘱 託	下村 英貴	農家業務（上総の農家）
(風土記の丘 グループ)	グループ長	野口 行雄	グループ分掌事務の総括
	主任上席研究員	萩原 恭一	資料管理、調査研究、展示
	主任上席研究員	白井 久美子	資料管理、調査研究、展示

※上記の他期間雇用職員等81名である。

2. 施設・設備

(1) 敷地 約51ha (約504,923㎡)

ふるさとの技体験エリアは、約19haの敷地内に江戸時代後期から明治時代初期の建物を再現しているほか、当時の景観を再現するために火の見やぐらや、地蔵・稲荷の祠等の工作物も設置している。なお、東屋（休憩施設）、便所、電気・水道・防災設備等については、可能な限り再現建物、周辺環境との調和を図った施設・設備として設置していて、ベンチ・案内板・説明板・屑入れ等の小工作物も原則として素材に木を利用している。また、電気配線は受電第1柱からすべて地中配管で行っているため電柱はない。

歴史と自然を学ぶ風土記の丘エリアは、約32haに及ぶ緑豊かな里山の自然環境の中に、数多くの古墳とともに、重要文化財を含む文化財建造物と資料館が配置されている。復元整備された龍角寺古墳群第101号古墳や、水生植物園、万葉植物園、花畑、遊歩道（全長約5km）などが整備されていて、より自然に親しむことができるよう配慮している。

駐車場（館内4か所）大型車12台 普通車等291台（身障者対応5台含）

(2) 建物

77棟 約9,279.54㎡（風土記の丘資料館1棟 文化財建造物3棟 再現建物24棟 その他49棟）

（ふるさとの技体験エリア）再現建物24棟 その他45棟

施設名		面積(㎡)	構造
管理棟		796.81	鉄筋コンクリート造、瓦葺（地下1階73.41㎡、1階352㎡、2階371.4㎡）
総屋 （総合案内所）		502.81	鉄骨造、銅板葺 （1階256.14㎡、2階246.67㎡）
商家	めし屋	77.76	木造、2階建、棧瓦葺
	そば屋	68.06	木造、2階建、棧瓦葺
	川魚の店	24.30	木造、平屋、棧瓦葺
	（附属施設）	111.24	鉄骨造、平屋、アスファルトシングル葺
	お茶の店	77.76	土蔵造、2階建、棧瓦葺
	菓子の店	58.32	土蔵造、2階建、棧瓦葺
	（附属施設）	111.24	鉄骨造、平屋、アスファルトシングル葺
	小間物の店	58.32	木造、2階建、棧瓦葺
	呉服の店	68.04	土蔵造、2階建、棧瓦葺
	（附属施設）	111.24	鉄骨造、平屋、アスファルトシングル葺
	本・瓦版の店	68.04	土蔵造、2階建、棧瓦葺
	紙の店	77.76	木造、2階建、棧瓦葺

商家	(附属施設)	111.24	鉄骨造、平屋、アスファルトシングル葺
	酒・燃料の店	77.76	土蔵造、2階建、棧瓦葺
	菓の店	58.32	木造、2階建、棧瓦葺
	(附属施設)	111.24	鉄骨造、平屋、アスファルトシングル葺
	細工の店	68.04	木造、2階建、棧瓦葺
	畳の店	58.32	木造、2階建、棧瓦葺
	(附属施設)	111.24	鉄骨造、平屋、アスファルトシングル葺
	瀬戸物の店	42.12	木造、平屋、棧瓦葺
	木工所	42.12	木造、平屋、棧瓦葺
	鍛冶屋	32.76	木造、平屋、棧瓦葺
	(附属施設)	111.24	鉄骨造、平屋、アスファルトシングル葺
武家屋敷	主屋	74.96	木造、平屋、茅葺
	離れ	44.95	木造、平屋、瓦葺
	(附属施設)	63.00	鉄筋コンクリート造、平屋、瓦葺
上総の 農 家	主屋	192.79	木造、平屋、茅葺
	長屋門	35.87	木造、平屋、茅葺
	土蔵	45.86	土蔵造、2階建、瓦葺
	納屋	18.33	木造、平屋、茅葺
	馬小屋	19.52	木造、平屋、茅葺
	木小屋	16.20	木造、平屋、茅葺
	作業小屋	48.60	木造、平屋、茅葺
	(附属施設)	54.16	鉄筋コンクリート造、平屋、瓦葺
おまつり 広場	農村歌舞伎舞台	87.38	木造、平屋、茅葺
	水車小屋	28.52	木造、平屋、杉皮葺
	茶店	34.02	木造、平屋、杉皮葺
下総の 農 家	主屋	198.26	木造、平屋、茅葺
	長屋門	59.50	木造、平屋、茅葺
	土蔵	41.23	土蔵造、平屋、茅葺
	灰小屋	19.87	木造、平屋、茅葺
	木小屋	19.87	木造、平屋、茅葺
	作業小屋	48.60	木造、平屋、茅葺
	(附属施設)	54.16	鉄筋コンクリート造、平屋、瓦葺

安房の農家	主屋	185.25	木造、平屋、茅葺
	馬小屋	36.75	木造、平屋、茅葺
	灰小屋	25.69	木造、平屋、茅葺
	(附属施設)	54.16	鉄筋コンクリート造、平屋、瓦葺
その他	東屋(4棟)	80.19	木造、平屋、瓦葺(20.52㎡×3棟、18.63㎡×1棟)
	便所(6棟)	237.94	平屋、瓦葺(28.8㎡×2棟、30.62㎡×2棟、59.55㎡×2棟)
	電気室(2棟)	82.10	鉄筋コンクリート造、平屋、陸屋根(各41.05㎡)
	給水ポンプ室	28.37	鉄筋コンクリート造、平屋、陸屋根
	作業用倉庫(2)	168.01	軽量鉄骨造、平屋、アスファルトシングル葺
	倉庫(4棟)	38.88	木造、平屋、瓦葺(各9.72㎡)
計		5,179.09	

(歴史と自然を学ぶ風土記の丘エリア) 資料館1棟 文化財建造物3棟 その他4棟

施設名		面積(㎡)	構造
風土記の丘資料館		2,937.74	鉄筋コンクリート造、陸屋根(地下1階372㎡、1階1,141.77㎡、2階1,423.97㎡)
旧学習院初等科正堂 (重要文化財)		655.10	木造、平屋、スレート及び瓦棒板銅板葺
旧御子神家住宅 (重要文化財)		133.96	木造、寄棟造、平屋、茅葺
旧平野家住宅 (県指定有形文化財)		195.45	木造、寄棟造、平屋、茅葺、県指定文化財
その他	ポンプ室上屋	22.00	鉄筋コンクリート造、平屋、陸屋根
	便所	156.20	平屋、陸屋根(57.6㎡×1棟、49.30㎡×2棟)
計		4,100.45	

(3) 古墳群の保存・整備

古墳の墳形・規模が観察できるように、専門業者に委託して草刈りを行った。また、景観を損なわないように、専門業者に委託して枯れ木などの樹木の伐採を行った。

(4) 文化財建造物の保存・整備

旧学習院初等科正堂については、雨樋に溜まる落ち葉の清掃や吹き込んだ雨水の除去などの日常的な清掃や点検を行った。

旧御子神家住宅・旧平野家住宅については、茅葺屋根であるため、日当りを良くし、落ち葉が溜まらぬように周囲の樹木の剪定を行った。また、屋敷地の草刈りや庭木の剪定などを行い、風通しの良い環境の維持に努めた。

なお、異常を認めた場合は、速やかに県教育委員会へ報告を行った。

Ⅳ. 事業報告

1. 展示事業

(1) 千葉県誕生150周年記念事業 トピックス展「千葉の行商ー小さなからだと大きなカゴとー」

ア 概要

- ・開催期間 令和5年9月23日（土・祝）～11月12日（日）
- ・開催日数 44日間（入館者数 32,097人）
- ・会場 風土記の丘資料館 第3展示室、総屋1階
- ・内容 行商を生業としてきた地域の方々に聞き取り調査を行い、地域の発展や経済を支えてきた当時の人々の生活を振り返るとともに、舟運・陸運にかわり、新たな交通機関である鉄道の発達や時代背景、物流の変化に影響を受けてきた行商の人々の姿についても再現展示などで明らかにした。また、行商の担い手であった大きなカゴを背負った女性の姿を中心に、現在では見られなくなった当時のなつかしい風景を、写真パネルなどを通じて紹介した。

イ 展示構成

- ・ごあいさつ

第1章 行商の移り変わり

千葉の行商のはじまり／戦前・戦後の行商／高度経済成長期の行商

- ・パネル展示
- ・展示品ー絵葉書（山中コレクション）、青物売上帳、時局事務監査に関する件（上・中・下）、増田實日記(21冊)、行商発達史 他

第2章 行商の原風景

行商の一日／朝市と行商台／行商の女性たちの装い／大活躍の小物たち／行商カゴ

- ・パネル展示
- ・展示品ー成田線出荷組合員バッチ、定期券、身分証明書、ニューライフちば、手回り品ワッペン、時刻表、行商台、行商カゴ、行商専用列車（青電）と蒸気機関車の鉄道模型 他

第3章 行商のいま 令和の行商ー時代をこえてー／地域活性化を目指す 農産物直売所／買い物難民の救世主 移動スーパー「とくし丸」

- ・パネル展示（写真・地図など）

思い出アルバム

- ・パネル展示
- ・展示品ー林辰雄氏撮影写真、その他行商写真

ウ 関連印刷物等

- ・ポスター、展示解説書

エ 関連事業等

事業名	講師	実施日	参加者数
講演会① 「私たちの行商－「カンカン部隊」の民俗誌－」	神奈川大学国際日本学部 教授 山本志乃	9月24日	38
講演会② 「千葉のおばちゃん－東京向け野菜行商の歴史と特色－」	千葉県立中央博物館 上席研究員 小林裕美	11月11日	55
ワークショップ① 行商カゴを背負ってみよう	館職員	9月30日 10月15日 11月 3日	278
ワークショップ② 行商による野菜販売	館職員	10月 1日 11月 4日	—
ワークショップ③ 展示解説	館職員	10月 9日 10月28日	—
ワークショップ④ とくし丸がやってくる	館職員 (協力) 株式会社ナリタヤ	11月12日	—
実演 ざる・かご作り	岩立佐太雄	10月 1日	—
実演 竹編みの妙技	間野政勝	10月 8日	—

(2) トピックス展「むらのけものたち」

ア 概要

- ・開催期間 令和6年1月20日（土）～令和6年3月10日（日）
- ・開催日数 43日間（入館者数 18,251人）
- ・会場 風土記の丘資料館 第3展示室
- ・内容 令和2年から、定点カメラや哺乳類が残した足跡、食べ跡の動物調査を行った。展示では、動物調査で得た情報を基に、房総のむら敷地内に生息する哺乳類の種類や行動について、モニターを使用して展示した。

イ 展示構成

- ・ごあいさつ

第1章 けものを探して

- ・パネル展示
- ・展示品－定点カメラ、哺乳類に囓られた定点カメラのベルト

第2章 カメラに写ったけものたち

- ・パネル展示、キャプション
- ・哺乳類の剥製（アカネズミ、ニホンリス、アズマモグラ、ニホンイタチ、アナグマ、タヌキ（幼獣2頭、成獣1頭）、アライグマ、ハクビシン）

第3章 けものたちの活動の様子

- ・パネル展示、定点カメラで撮影映像の展示
- ・タヌキの糞

ウ 関連印刷物等

ポスター、展示解説書

エ 関連事業等

事業名	講師	実施日	参加者数
講演会 「北総地域におけるニホンリスの生態について」	矢竹一穂	3月10日	31

2. 体験事業

(1) まつり

ア 春のまつり 5月3日（水・祝）～5月5日（金・祝） 入館者数：12,978人

「伝統的な技や昔の暮らし」をテーマに春を満喫できる様々な体験を実施した。また、こどもの日にちなんで鯉のぼりや鍾馗幟なども展示した。

(ア) 展示・特別イベント

- ・展示 鯉のぼり・武者幟（おまつり広場）
- ・展示 端午の節供（商家・武家・農家）
- ・大道芸 綱渡り・放下芸（3日）
- ・大道芸 皿回し（3日、5日）
- ・大道芸 けん玉（4日）
- ・大道芸 天狗さま（4日）
- ・大道芸 玉すだれ（5日）
- ・特別イベント 邦楽四重奏団（3日）
- ・特別イベント 土器のペーパークラフトをつくろう（3日）
- ・特別イベント 武道習い始め（4日）
- ・特別イベント 土器ッとしおり作り（4日、5日）
- ・特別イベント 民俗芸能 愛宕跳ね太鼓・銚子大漁節（5日）

(イ) 実演・体験（体験者数）

- ・実演：とんぼ玉作り（駒野幸子）、ざる・かご作り（岩立佐太雄）
機の手仕事
- ・体験：武道習い始め(298)、土器のペーパークラフトをつくろう(31)、土器ッとしおり作り(379)、昔あそび(786)、野点(430)、豆本ストラップ(484)、千代紙ろうそく作り(538)、かんたんモナカ(1706)、輪投げ(2259)、ミニ鯉のぼりの絵付け(833)、手形・足形作り(126)、かんたん組紐ストラップ(179)、サイコロ作り(973)、和船体験(315)、かざぐるま作り(1267)、綿の種取り(54)、新聞かぶと作り(91)、皿回し(632)、綱渡り・放下芸(408)、けん玉(457)、天狗さま(463)、玉すだれ(274)、邦楽四重奏団(177)、愛宕跳ね太鼓・銚子大漁節(183)
- ・販売：蒸かしイモ(581)

(ウ) 伝統的工芸品等店先販売

- ・伝統的工芸品等
和菓子、せんべい、下駄、畳小物
- ・物品等販売
鮎の塩焼き、軽食 他
- ・学校生産物販売
花など（千葉県立成田西陵高等学校、千葉県立下総高等学校）

イ むらの縁日・夕涼み 8月5日（土）～8月6日（日） 入館者数：8,258人

「涼む」をテーマに、夏にちなんだ製作体験、和太鼓やお囃子の演奏、大道芸、怪談話などを行い、賑やかな縁日と夕涼みの雰囲気を作り出した。夏の暑さから逃れて涼を求める風物詩を再現することにより、来館者の増加を図ると共に、房総のむらの活動を広く県民にアピールした。浴衣の方は入場無料。

(ア) 展示・特別イベント

- ・展示 江戸の花弁（朝顔）
- ・展示 鍛冶屋の仕事場
- ・大道芸 河童
- ・特別イベント 和太鼓
- ・特別イベント 親子で楽しむ昔話
- ・特別イベント 大人向け怪談話

(イ) 実演・体験（体験者数）

- ・体験：茶の湯体験(171)、冷やし白玉しるこ(1110)、ミニ風鈴の絵付け(699)、どろめんこの絵付け(546)、切り絵のうちわ(553)、和船体験(217)、輪投げ(1561)、金魚すくい(845)、かざぐるま作り(468)、からふる染(307)、楊弓(594)、射的(575)、縁側将棋(80)、ほおずき提灯作り(366)、古代のアクセサリ作り(154)、河童(1870)、和太鼓(1052)、大人向け怪談話(74)、親子で楽しむ昔話(163)
- ・販売：蒸かしトウモロコシ(656)

(ウ) 伝統的工芸品等店先販売

- ・伝統的工芸品
つまみ細工、竹とんぼ(6日)
- ・物品等販売
あめ細工(5日)、鮎の塩焼き他

ウ 秋のまつり 9月30日(土)～10月1日(日) 入館者数：2,955人

日本古来の演武や大道芸などを上演し、まつりの賑やかさを演出した。また、伝統技術を持った職人による実演や各種体験をととして、房総のむらの活動を広く県民にアピールした。

(ア) 展示・特別イベント

- ・展示 トピックス展「千葉の行商—小さなからだと大きなカゴと—」
- ・展示 藍建
- ・大道芸 紙切り(30日)
- ・大道芸 絵解き地獄極楽(30日)
- ・大道芸 のぞきからくり(1日)
- ・大道芸 がまの油売り・透視術(1日)
- ・特別イベント 演武「天真正伝香取神道流剣術」

(イ) 実演・体験(体験者数)

- ・実演：ざる・かご作り(岩立佐太雄)、浮世絵の摺り(松崎啓三郎)、蹴ろくろ、版木の彫り(永井沙絵子)、機の手仕事
- ・体験：お点前体験(77)、かんたんモナカ(559)、千代紙ろうそく作り(161)、輪投げ(539)、和船体験(299)、小さな畳のコースター(326)、縄文ハンター(374)、サイコロ作り(234)、粘土あそび(183)、行商かごを背負ってみよう(84)、絵解き地獄極楽(68)、紙切り(116)、のぞきからくり(124)、透視術(87)、がまの油売り(78)、演武「天真正伝香取神道流剣術」(345)
- ・販売：一膳めし(153)、蒸かしさつまいも(315)、みそまんじゅう(289)

(ウ) 伝統的工芸品等店先販売

- ・伝統的工芸品
下駄・履物
- ・物品等販売 鮎の塩焼き、和菓子、軽食 他

エ ふるさとまつり 11月3日(金・祝) 入館者数：6,212人

文化の日に合わせ、伝統技術を持った職人による実演や体験、大道芸の上演等を通して、房総のむらの活動を広く県民にアピールした。また、房総のむらを身近に感じる場を提供するとともに、地域への感謝を表す機会とした。文化の日のため入場無料。

(ア) 展示・特別イベント

- ・展示 トピックス展「千葉の行商—小さなからだと大きなカゴと—」
- ・展示 江戸の花弁(菊)
- ・展示 ラシャ切り鉄(映像展示)

- ・展示 匝瑳市八日市場 八重垣神社の祇園祭（映像資料）
- ・大道芸 和妻
- ・大道芸 皿回し
- ・特別イベント 匝瑳市八日市場祇園囃子の演奏
- ・特別イベント 江戸文字（実演）

(イ) 実演・体験（体験者数）

- ・実演：土人形（千葉惣次）、浮世絵の摺り（松崎啓三郎）
- ・体験：和船体験(148)、サイコロ作り(342)、かんたんモナカ(784)、野点(175)、昔の農具体験(300)、千代紙ろうそく作り(168)、お願いだるま作り(290)、輪投げ(845)、焼きおにぎり(459)、縄文ハンター(278)、和妻(276)、鯉のえさやり(119)、みこしをかつごう(16)、皿回し体験(225)、行商かごを背負ってみよう(176)
- ・販売：ふるさと市

(ウ) 伝統的工芸品等店先販売

- ・伝統的工芸品
べっ甲細工、下駄、とんぼ玉作り、江戸つまみ簪
- ・学校生産物販売
花など（千葉県立栄特別支援学校、千葉県立成田西陵高校）
- ・物品等販売
鮎の塩焼き、団子など

オ むらのお正月 1月3日（水）～1月4日（木） 入館者数：5,748人

日本の伝統的な正月飾りの展示や、正月ならではの箏の演奏、大道芸の披露、体験を実施することにより、年の始まりの華やかさを体感できる場を提供した。和服の方は入場無料。

(ア) 展示・特別イベント

- ・展示 門松（大木戸・商家・農家）
- ・展示 正月風景（商家・武家屋敷・農家）
- ・展示 鍛冶屋の展示
- ・大道芸 獅子舞（3日）
- ・大道芸 江戸太神楽・曲芸（3日）
- ・大道芸 大江戸玉寿多れ（4日）
- ・大道芸 チンドン獅子舞（4日）
- ・特別イベント 箏の演奏（阿佐美穂芽）
- ・特別イベント 鷹匠のパフォーマンス（3日）
- ・特別イベント 干支の絵馬プレゼント

(イ) 実演・体験（体験者数）

- ・実演：手工芸（下総の農家）、機の手仕事
- ・体験：茶の湯体験(126)、かんたんモナカ(663)、煎餅焼き(66)、干支のどろめんこ(399)、干支の押し絵ストラップ(236)、干支の張り子のちぎり絵(447)、ミニだるまの絵付け(808)、動物の一世摺り(287)、輪投げ(981)、お正月

- あそび (378)、福茶ぶるまい(1000)、原始・古代のアクセサリー (121)、
箏の演奏(188)、獅子舞 (715)、江戸太神楽・曲芸 (356)、鷹匠のパフォー
ーマンス (915)、大江戸玉寿多れ (270)、チンドン獅子舞 (580)
- ・販売：みそ田楽(874)、白玉入りおしるこ(711)、鳥雑炊(とりどせ) (241)

(ウ) 伝統的工芸品等店先販売

- ・伝統的工芸品
下駄
- ・物品等販売
鮎の塩焼き、せんべい 他

カ さくらまつり 3月23日(土)～3月24日(日) 入館者数：2,798人

館内で咲き誇る「桜」を広く県民に紹介し、「春」や「桜」に関する実演、体験を実施することで、来館者の増加を図った。今年は全国的に桜の開花が遅く、固い蕾の中での開催となった。

(ア) 展示・特別イベント

- ・大道芸 殺陣&剣舞 (23日)
- ・大道芸 南京玉すだれ (23日)
- ・大道芸 歌舞伎マジック (24日)
- ・大道芸 飛び出す紙芝居 (24日)
- ・特別イベント 礼法弓術弓馬術小笠原流の演武 (23日)
- ・特別イベント 箏の演奏 (阿佐美穂芽)
- ・さくらいろいろガイド

(イ) 実演・体験(体験者数)

- ・実演：土人形(千葉惣次 23日)、機の手仕事
- ・展示：鍛冶屋パネル展示、浮世絵の展示、藍建の展示
- ・体験：野点(19)、茶の湯体験(57)、かんたんモナカ(441)、桜色のはがき作り(79)、カラフルチップろうそく(241)、桜印のコースター(195)、輪投げ(381)、原始・古代のアクセサリー作り(71)、小皿の絵付け(151)、和船体験(111)、さくらいろいろガイド(89)、鯉のえさやり(102)、むかし遊び(289)、殺陣&剣舞(144)、南京玉すだれ(95)、箏の演奏(227)、歌舞伎マジック(290)、飛び出す紙芝居(273)、礼法弓術弓馬術小笠原流の演武(370)
- ・販売：白玉入りおしるこ(357)、鬼まんじゅう(292)、桜のかざぐるま(236)

(ウ) 伝統的工芸品等店先販売

- ・伝統的工芸品
下駄、つまみ細工
- ・物品等販売
和菓子、鮎の塩焼き、せんべい

(2) 商家・町並み

ア 演目の展開

本年度商家施設と町並みで実施した各演目は下表のとおりである。

(7) めし屋（かど屋）

演 目 名		指導者	実施日数	体験者数
房総の 家庭料理	せりご飯（実演・体験）	館職員	2	6
	ずいき飯（実演・体験）	館職員	2	8
	いわしのサンガ焼き（実演・体験）	館職員	2	4
	落花生のおそうざい（体験）	館職員	2	12
行事食	えびす講の料理（展示）	館職員	2	—
	祝言の料理（展示）	館職員	2	—
	初午の料理（展示）	館職員	2	—
楽しい太巻き寿司（体験）		館職員	6	40
太巻き寿司講習会（体験）		増谷菊子	7	26
夏休み親子太巻き寿司教室（体験）		館職員	4	46
かまどで炊いて稲荷寿司（体験）		館職員	4	40
太巻き寿司（実演）		館職員	1	—
計			36	182

(イ) そば屋（いんば）

演 目 名	指導者	実施日数	体験者数
そば打ち（実演）	館職員	2	—
そば入門（体験）	館職員	10	56
変わりそば（いもつなぎ）（体験）	館職員	2	6
変わりそば（のり）（体験）	館職員	2	4
変わりそば（抹茶）（体験）	館職員	2	4
変わりそば（ゆず）（体験）	館職員	2	4
更科そば（体験）	館職員	2	8
うどん作り（体験）	館職員	2	12
干しうどん（展示）	館職員	3	—
そばがき（体験）	館職員	19	229
計		46	323

(ウ) 川魚の店（かとり屋）

演 目 名	指導者	実施日数	体験者数
わざ指南道場－うなぎ裂きの技（体験）	印旛沼漁業協同組合	1	2
うなぎの蒲焼き（体験）	館職員	3	27
もくずがに料理（実演・体験）	高梨喜一郎	2	18
なまず料理（体験）	館職員	2	354
計		8	401

(エ) お茶の店（山辺園）

演 目 名	指導者	実施日数	体験者数
玄米茶作り（体験）	館職員	13	282
ほうじ茶作り（体験）	館職員	13	352
お茶入門（体験）	館職員	4	10
煎茶作り（実演・体験）	さしま茶手揉み保存会	2	11
本格煎茶作り（体験）	さしま茶手揉み保存会	2	6
計		34	661

(オ) 菓子の店（あまはや）

演 目 名	指導者	実施日数	体験者数
よもぎ餅（体験）	大川功修	2	40
柏餅（実演・体験）	大川功修	2	19
昔ながらのカステラ焼き（実演・体験）	館職員	5	13
おせちに作る甘いもの（体験）	大川功修	中止 (指導者都合)	0
桜餅（実演・体験）	大川智丈	2	20
牡丹餅（実演・体験）	大川智丈	1	9
かんたんモナカ（体験）	館職員	21	2,070
てんつき（体験）	館職員	21	1,166
煎餅焼き（体験）	館職員	35	2,991
べっこう飴（体験）	館職員	8	141
葛切り（体験）	館職員	26	288

白玉だんご（体験）	館職員	18	283
かるめ焼き（体験）	館職員	3	56
黄味しぐれ（実演・体験）	大川功修	中止 （指導者都合）	0
水羊羹（体験）	大川功修	中止 （指導者都合）	0
棹物菓子講習会（体験）	大川功修	中止 （指導者都合）	0
菓子の基本（体験）	大川功修	中止 （指導者都合）	0
計		144	7,096

(カ) 小間物の店（くるり）

演 目 名	指導者	実施日数	体験者数
かんたん袋物（体験）	館職員	2	2
ちりめん巾着袋（体験）	館職員	2	1
匂袋（体験）	館職員	2	2
組紐くめがね紐>（体験）	館職員	8	25
組紐<キーホルダー>（体験）	館職員	8	27
刺子<ランチョンマット>（体験）	館職員	2	4
刺子<コースター>（体験）	館職員	2	4
亀の飾り結び（体験）	館職員	2	3
江戸つまみ細工<髪飾り>（実演・体験）	穂積実	2	6
藍建（展示）	館職員	8	—
計		38	74

(キ) 呉服の店（上総屋）

演 目 名	指導者	実施日数	体験者数
藍染入門（体験）	館職員	7	37
藍のしぼり染<Tシャツ>（体験）	館職員	3	7
藍のしぼり染<手ぬぐい>（体験）	館職員	2	5
藍のしぼり染<エコバッグ>（体験）	館職員	2	4
藍のしぼり染<のれん>（体験）	館職員	2	6
夏休み親子藍染教室（体験）	館職員	2	8
合羽摺り<柿渋染め>（体験）	館職員	22	446
藍のうつし染（体験）	館職員	8	341

夏休み親子藍の生葉染教室(体験)	館職員	2	16
藍の生葉染(体験)	館職員	2	8
かんたん組紐ストラップ(体験)	館職員	12	271
組紐ストラップ(体験)	館職員	12	255
飾り結び(体験)	館職員	12	435
くくり猿(体験)	館職員	14	207
計		102	2,046

(ク) 本・瓦版の店(葛飾堂)

演 目 名	指導者	実施日数	体験者数
一色摺り(体験)	館職員	5	93
ぼち袋(体験)	館職員	14	318
多色摺り(体験)	館職員	8	18
浮世絵の摺り(実演)	松崎啓三郎	3	—
浮世絵の摺り(実演・体験)	林勇介	6	18
版木の彫り(実演)	永井沙絵子	2	—
和綴じのメモ帳(体験)	館職員	12	153
折り本のカレンダー(体験)	館職員	33	384
カバーつきメモ帳(体験)	館職員	12	169
和本と帙(体験)	館職員	8	20
御朱印帳(体験)	館職員	8	34
計		111	1,207

(ケ) 紙の店(平群屋)

演 目 名	指導者	実施日数	体験者数
紋切り型(体験)	館職員	29	412
紙人形のしおり(体験)	館職員	7	136
ちぎり絵(体験)	館職員	7	86
押し絵(体験)	館職員	3	18
かんたん和紙作り(体験)	館職員	8	94
紙漉き体験(体験)	館職員	8	195
夏休み紙漉き体験(体験)	館職員	5	40
紙漉き(実演)	館職員	4	—

和紙原料作り（実演）	館職員	2	—
計		73	981

(コ) 酒・燃料の店（下総屋）

演 目 名	指導者	実施日数	体験者数
千代紙ろうそく作り（体験）	館職員	209	3,700
和ろうそく作り（体験）	館職員	2	15
夏休み親子小さな和ろうそく作り教室（体験）	館職員	4	18
小さな和ろうそく作り（体験）	館職員	4	17
どろめんこの絵付け（体験）	館職員	6	54
杉玉作り（実演・体験）	吉野正美	6	15
梅酒（実演・体験）	菅谷敦子	1	4
ニンニク酒（実演・体験）	菅谷敦子	1	4
柿酒（実演・体験）	菅谷敦子	1	3
寒卵酒（実演・体験）	菅谷敦子	1	5
計		235	3,835

(サ) 菓の店（佐倉堂）

演 目 名	指導者	実施日数	体験者数
菓研で作るシナモンパウダー(肉桂) (体験)	館職員	6	151
七味唐辛子（体験）	館職員	10	107
菓（実演）	伊藤克洋・森本数子 中嶋純代・麻生潤子	8	—
計		24	258

(シ) 細工の店（きよすみ）

演 目 名	指導者	実施日数	体験者数
張り子の絵付け（体験）	館職員	75	1,153
小さな張り子の面（体験）	館職員	6	57
張り子作り（体験）	館職員	10	70
夏休み張り子教室（体験）	館職員	5	5
張り子（実演）	館職員	5	—

竹細工講習会（体験）	間野政勝	9	37
竹とんぼ作り（体験）	間野政勝	1	11
かご・ざる（実演・体験）	間野政勝	4	32
菓子入れかご（体験）	間野政勝	2	32
手付きかご（体験）	間野政勝	2	23
竹編みの妙技（実演）	間野政勝	1	—
むらの達人講座 竹細工金曜コース（体験）	間野政勝	5	23
むらの達人講座 竹細工土曜コース（体験）	間野政勝	5	45
房州うちわ（体験）	太田美津江	2	31
柄から作る房州うちわ（体験）	太田美津江・吉良明美	1	7
篠笛作り（実演・体験）	赤坂明	2	16
凧作り（体験）	仲田一夫・芳野一良	1	4
楊枝（実演・体験）	森隆夫	2	8
べっ甲細工（体験）	矢吹覚	2	24
鎧作り（実演）	加藤良	2	—
計		141	1,578

（λ）畳の店（安房屋）

演 目 名	指導者	実施日数	体験者数
畳のコースター作り（体験）	館職員	51	1,108
畳のストラップ作り（体験）	館職員	36	677
畳表作り（体験）	館職員	6	155
畳の敷物作り（体験）	館職員	3	5
畳作り（実演）	米井仁	3	—
計		99	1,945

（ㇿ）瀬戸物の店（すゑや）

演 目 名	指導者	実施日数	体験者数
絵付け（体験）	館職員	22	636
絵付け（小皿）（体験）	館職員	21	1,598

風鈴の絵付け（体験）	館職員	24	808
製陶（実演）	館職員	16	—
手びねり（実演・体験）	館職員	16	120
蹴ろくろ（実演）	小杉仁志	10	—
蹴ろくろ（体験）	館職員	16	79
小さな土人形（体験）	館職員	17	124
七宝のキーホルダー（体験）	館職員	15	231
夏休み焼き物教室（体験）	館職員	2	17
計		159	3,613

(7) 木工所（長柄屋）

演 目 名	指導者	実施日数	体験者数
大工の技（実演・体験）	熱田佑人・松崎良則 平山卓磨	4	216
サイコロ作り（体験）	館職員	19	328
左官の技（実演・体験）	林勝雄	2	55
お箸作り（体験）	館職員	60	1,107
竹のタガのキーホルダー（体験）	館職員	45	521
光る漆喰団子（体験）	木村光博	1	16
下駄の鼻緒すげ（体験）	岩舘和己	6	11
夏休み親子木箱作り教室（体験）	館職員	14	46
木箱作り（体験）	岩瀬繁	4	8
樽作り（実演）	萩原幹雄	6	—
ミニ樽のキーホルダー（体験）	館職員	24	115
計		185	2,423

(8) 鍛冶屋（夷隅屋）

演 目 名	指導者	実施日数	体験者数
和釘作り（体験）	館職員	8	16
鉄の小物作り（体験）	館職員	74	350
夏休み親子鍛冶屋教室（体験）	館職員	4	24
鍛冶屋入門（体験）	館職員	17	44
小刀作り（実演）	館職員	25	—

彫刻刀または篆刻刀（体験）	館職員	1	2
鍛冶屋の実演（実演）	館職員	1	—
農具作り（実演）	鈴木啓支	1	—
包丁研ぎ教室（体験）	北島和男	2	15
計		133	451

(チ) 堀割

演 目 名	指導者	実施日数	体験者数
わざ指南道場—船頭指南（体験）	村松春男	5	9
鯉のえさやり（体験）	館職員	15	723
計		20	732

(ツ) 町並み（生活歳時記）

演目名（施設）	実施者	実施日	内容
端午の節供	館職員	5月 3～5日	展示
七夕	館職員	7月 1・2・4～7日	展示
土用の丑	館職員	7月29・30日	展示
盆の商い	館職員	8月13・15・16日	展示
ふいご祭	館職員	11月 8日	展示
えびす講	館職員	11月29・30日・12月1・2日	展示
正月の準備・正月	館職員	12月21～24日（準備） 1月 3・4・6・7日（展示）	実演・展示
太子講	館職員	1月20・21日	展示
節分	館職員	2月 2・3日	展示
針供養	館職員	2月 7・8日	展示
初午	館職員	2月10～12日	展示

(テ) 江戸の花弁

演目名（施設）	指導者及び実施者	実施日	内容
さくら草（辻広場）	館職員	4月12日～ 5月6日	展示
朝顔（辻広場）	館職員	8月 2日～ 9月14日	展示
菊（辻広場）	嶋田清司・館職員	10月29日～12月 4日	展示

(ト) 団体体験

演 目 名	指導者	実施日数	体験者数
どろめんこ (体験)	館職員	28	1,298
畳のコースター (体験)	館職員	22	680
千代紙ろうそく (体験)	館職員	64	3,734
茶道(体験)	館職員	17	339
合羽摺り (体験)	館職員	8	325
太巻き寿司体験教室 (体験)	館職員	1	12
小麦まんじゅう作り (体験)	館職員	1	9
計		141	6,397

(3) 武家屋敷

ア 演目の展開

演 目 名	指導者	実施日数	体験者数
茶の湯体験(体験)	館職員	211	3,677
書道(体験)	館職員	45	4
甲冑展示(展示)	館職員	4	—
わざ指南道場—庭木の手入れ<松>(体験)	赤座英明	2	3
わざ指南道場—庭木の手入れ<梅>(体験)	宮崎弘	1	2
わざ指南道場—竹垣作り(体験)	宮崎弘	1	10
武具のはなし(体験)	高橋覚	2	10
計		266	3,706

イ 展示 (生活歳時記)

演 目 名	実施者	実施日	内容
端午の節供	館職員	5月3～5日	展示
十五夜	館職員	9月28・29日	展示
十三夜	館職員	10月26・27日	展示
正月の準備・正月	館職員	12月21～24日 (準備) 1月3・4・6・7日 (展示)	実演・展示
節分	館職員	2月2・3日	展示

(4) 農家

ア 演目の展開

農家における主な作物の栽培記録と各演目は下表のとおりである。（播種から収穫までに年度を跨ぐものもある）

なお、(上)は上総の農家、(下)は下総の農家、(安)は安房の農家で栽培したこと、また、●は播種、▲は植付け、■は収穫を示す。

時期 種類	3月			4月			5月			6月			7月			8月			9月			10月			11月			12月			1月			2月			3月		
	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下			
水稻(上・下)				●			▲									■			■																				
陸稲(安)							●											■																					
大麦(上・下)							■																●																
小麦(上・下)								■															●																
ジャガイモ(上・安)	▲									■			■																								▲		
サツマイモ(上・安)							▲												■					■															
キュウリ(上・下)						▲				■								■																					
ナス(上・下)						▲					■													■															
雑穀(上・下)							●																	■															
ほうき草(下)			●																					■															
大豆(上・下)											●	▲												■															
黒豆(上・下)											●	▲												■															
緑豆(下)												●																											
小豆(上・下)											●													■			■												
ササゲ(上・下)								●								■								■															
手有リンゲン(上・下)			●								■		■			●								■															
落花生(上・下)						●																			■														
白菜(上)																	▲										■												
ほうれん草(下)			●					■							●				●																				
小松菜(下)			●					■							●				●								■												
カブ(下)			●						■																														
ラッキョウ(上・下)									■	■							▲																						
タマネギ(上・下)									■																														
大根(下)																								●															
姫とうがん(上)						▲																		■															
へちま(上・下)				●				▲																	■														
食用菊(上)						▲																																	
春菊(上・下)																																							
オクラ(上・下)							●																																
里芋(上・下)									▲																														
キヌサヤ(上・下)					■		■																																
ソラメ(下)										■																													
ぶどう豆(下)									■																														
アブラナ(上・下)									■																														
カラシナ(上・下)					■	■																																	
かぼちゃ(下)			●					▲																															
ゴマ(上・下)											●																												
ナタメ(上・下)			●																																				
紅花(上・下)			●						■				■																										
ゆうがく(下)			●																																				
ゴーヤ(下)					●														■					■															
千成ひょうたん(下)					●														■																				
紅花(上・下)			●									■	■																										
藍(丸葉)(下)			●																■																				
藍(長葉)(下)			●																■																				
小耐草(下)			●																■																				
綿(茶綿・白綿)(下)						●																																	

●は播種、▲は種付け、■は収穫を表す。

●は播種、▲は植付け、■は収穫を表す。

註1 「水稻」は、コシヒカリ、マンゲツモチ及びヤマトニシキを上総・下総の両農家で、ホウネンワセ、上総こぼれ、白玉、関取、神力、愛国、亀の尾、旭及び朝紫を下総の農家で栽培した。

註2 「ぶどう豆」は、成田市吉倉地区に伝わる地域伝統野菜で同地区の農家から種を譲り受け栽培した。

(7) 農事暦

演 目 名		指導者	実施日数	体験者数	
上総の 農家	むら達人講座 オーナー制親子で米作りコース（体験）		館職員	4	52
	わざ指南道場 果樹の手入れコース（体験）		赤座栄明	2	6
	たけのこ掘り（体験）		館職員	2	46
	茶摘み（実演）		館職員	1	—
	梅もぎ（体験）		館職員	1	56
	新鮮野菜の収穫（体験）		館職員	2	64
	じゃがいも掘り（体験）		館職員	1	37
	炭焼き〔伏窯〕（実演）		館職員	2	—
	炭焼き〔大窯〕（実演・体験）		館職員	15	21
	くん炭作り（実演）		館職員	1	—
	堆肥作り（体験）		館職員	2	8
	小 計			33	290
下総の 農家	米作り	〈田植え〉（体験）	館職員	1	14
		〈稲刈り〉（体験）	館職員	1	4
		〈脱穀・粃摺〉（体験）	館職員	1	23
	菜種油絞り（実演）		館職員	1	—
	原木しいたけ作り（体験）		館職員	1	8
	小 計			5	49
安房の 農家	新鮮野菜の収穫（体験）		館職員	2	133
	らっきょう漬け（実演）		館職員	1	—
	さつまいもの収穫（体験）		館職員	1	56
	小 計			4	189
計			42	528	

(イ) 食品加工

演 目 名		指導者	実施日数	体験者数
上総の 農家	手もみ茶（実演）	館職員	1	—
	梅干し作り（実演）	館職員	1	—
	醤油作り（実演・体験）	石塚勲	3	2
	かまどで昼ご飯（体験）	館職員	2	20
	小 計		7	22
下総の 農家	ばらっぱ饅頭作り（体験）	館職員	1	10
	麦茶作り（体験）	館職員	2	50
	こんにゃく作り（実演・体験）	館職員	2	1
	味噌作り（実演・体験）	館職員	3	10
	かまどで昼ご飯（体験）	館職員	2	16
	小 計		10	87
安房の 農家	普段の食事（実演・展示）	館職員	4	—
	豆腐作り（実演）	館職員	1	—
	牛乳豆腐作り（実演）	館職員	1	—
	小 計		6	0
計			23	109

(ウ) 手工芸

演 目 名		指導者	実施日数	体験者数
上総の 農家	なべ敷き（体験）	館職員	2	12
	わらぞうり（実演・体験）	館職員	4	6
	竹の皮ぞうり（実演・体験）	館職員	4	4
	はえたたき作り（実演）	館職員	1	—
	柿渋作り（体験）	館職員	2	10
	こも織り（体験）	館職員	3	26
	わらのリース（体験）	館職員	2	37
	小さな炭俵作り（体験）	館職員	2	22
	上総のお飾り作り（実演・体験）	館職員	3	29
	米俵作り（実演）	館職員	2	—
	わらの亀作り（実演）	館職員	2	—
	小 計		27	146

下総の 農家	むら達人講座 わら細工コース（体験）	館職員	3	6
	機の手仕事（実演）	館職員	11	—
	機織り-高機・地機-（実演）	館職員	13	—
	草木染ストール（体験）	館職員	12	12
	テーブルセンター（体験）	館職員	8	28
	テーブルセンター（長）（体験）	館職員	4	8
	コースター（体験）	館職員	24	303
	綿の種取り（体験）	館職員	5	76
	木綿糸作り（実演・体験）	館職員	6	11
	綿から布ができるまで（実演）	館職員	3	—
	土間ぼうき作り（体験）	館職員	1	10
	ぼっち笠作り（実演・体験）	館職員	14	8
	ゆうがお細工（体験）	館職員	2	7
	唐辛子の飾り作り（体験）	館職員	2	5
	下総のお飾り作り（実演・体験）	館職員	3	24
	縄ない（体験）	館職員	2	50
	むしろ織り（体験）	館職員	4	35
	もっこ編み（実演）	館職員	1	—
	みの作り（実演）	館職員	6	—
	小　　計			124
安房の 農家	わらじ作り（実演・体験）	館職員	6	5
	足半作り（実演・体験）	館職員	4	8
	けだい作り（実演）	館職員	1	—
	バッチ笠作り（実演）	館職員	2	—
	日ごも編み（実演・体験）	館職員	2	1
	安房のお飾り作り（実演・体験）	館職員	3	20
	小　　計			18
計			169	763

(I) 生活歳時記

下表における演目名の記載で（上）は上総の農家、（下）は下総の農家、（安）は安房の農家で実施したことを示す。なお、記載のない演目は、3農家すべてで実施した。

演目名(施設)	指導者	実施日	内容
水口祭り（上）	館職員	4月15日	実演・展示
犬供養（下）	館職員	4月16日	実演・展示
雛祭り（上・安）	館職員	4月21・22日	実演・展示
端午の節供（上・下・安）	館職員	5月3～5日	展示
人形送り（下）	館職員	5月7日	実演・展示
さなぶり（上・下）	館職員	5月13(下)・20(上)日	実演・展示
端午の節供の祝い膳（安）	館職員	6月21・22日	実演・展示
お荒神様の宿替え（安）	館職員	6月30日・12月12日	実演・展示
七夕	館職員	7月1・2・4～7日	展示・体験（上114・下23・安21）
七夕馬作り	館職員	7月9(安)・17(下)・29・30(上)日	実演・体験（下2）
虫送り（上）	館職員	7月23日	実演・体験（12）
新箸（上）	館職員	7月25・26日	実演・展示
盆	館職員	8月13・15・16日	実演・展示・体験（上18、下5）
刈上げ（上・下）	館職員	9月9日	実演・展示
十五夜（上・下） 月見（安）	館職員	9月28・29日	展示
十三夜（上・下）	館職員	10月26・27日	展示
えびす講（上）	館職員	12月1・2日	実演・展示
冬至（上・下）	館職員	12月22日	展示
正月の準備・正月	館職員	12月21～24日（準備） 1月3・4・6・7日（展示）	実演・展示
どんど焼き（上）	館職員	1月13日	体験（76）
節分（上・下）	館職員	2月2・3日	実演・展示・体験（上105・下22）
おびしゃ（上・下）	館職員	2月10（下）・11(上・下)日	展示・体験（上127）
むらの災いよけ	館職員	2月15・16(上)・18・20・21(下)・27・28（安）日	実演・体験（下8）
七草（下）	館職員	2月16・17日	実演・展示
小正月飾り	館職員	2月24・25日	実演・展示・体験（上89・下50・安40）
もちびやり（安）	館職員	3月10・12日	実演・展示
計		64	712

(オ) 子供の遊び

演 目 名		指導者	実施日数	体験者数
上総の 農家	竹のぽっくり（体験）	館職員	4	58
	節供凧（体験）	仲田一夫 芳野一良	1	8
	かざぐるま（体験）	館職員	2	122
	うぐいす笛（体験）	館職員	1	36
	麦わらの虫かご（体験）	館職員	3	25
	竹のぶんぶん蟬（体験）	館職員	2	68
	木の実のおもちゃ作り（体験）	館職員	1	45
	小 計		14	362
下総の 農家	コマ・ベーゴマ指南（体験）	館職員 ボランティア	11	441
	竹日和（体験）	館職員	1	18
	竹の水鉄砲（体験）	館職員	2	60
	竹馬作り（体験）	館職員	1	1
	小 計		15	520
計			29	882

(カ) 農家1日体験

演 目 名		指導者	実施日数	体験者数
上総の農家	夏休み親子農家1日体験	館職員	1	12
下総の農家	夏休み親子農家1日体験	館職員	1	8
計			2	20

(キ) 団体体験

演 目 名		指導者	実施日数	体験者数
昔あそび		館職員	5	175
竹の紙鉄砲作り		館職員	6	180
竹の花器作り		館職員	4	141
団体米作り〈田植え・稲刈り・脱穀／粃摺〉		館職員	1	66
団体向け縄ない		館職員	0	0
計			16	562

(5) 農村歌舞伎舞台

ア 太鼓をたたこう

舞台の上に大太鼓1台と付締太鼓2台を設置し、自由に叩くことができるようにしている。子どもから大人まで楽しんでいる様子が見られた。

イ 展示「ビックリひなまつり」の開催

開催期間：令和6年2月10日（土）～3月3日（日）

（開催日数20日、入館者数11,792人）

概要：展示として活用することを目的として寄贈された189体の雛人形を幅7.2mの特設会場に展示し、「雛祭り」演目の充実と、2・3月期の集客を図った。

開催会場：農村歌舞伎舞台



(6) 風土記の丘資料館

ア 常設展示

令和2年7月1日から大規模改修工事及び展示更新のため閉鎖していたが、令和5年4月29日にリニューアルオープンした。更新後の常設展示は1階を「龍角寺古墳群と龍角寺」とし、房総のむらの内外に広がる国指定史跡「龍角寺古墳群・岩屋古墳」のガイダンス施設としての機能を強化した。また、2階部分を旧石器時代から平安時代までの通史展示とし、こちらについても展示構成を一新した。

イ 演目の展開

本年度風土記の丘資料館で実施した個人対象演目は下表のとおりである。

(7) 体験演目

演目名	指導者	実施日数	体験者数
土器作り（体験）	館職員	2	23
ミニチュア土器・土偶作り（体験）	館職員	2	28
縄文ハンター（体験）	館職員	1	29
埴輪作り（体験）	館職員	2	23
勾玉作り（体験）	館職員	15	445
鹿角製ペンダント作り（体験）	館職員	9	175
大珠作り（体験）	館職員	8	84
貝のアクセサリ作り（体験）	館職員	9	113

琥珀玉作り（体験）	館職員	6	70
カラフル勾玉作り	館職員	1	358
古代塩作り（体験）	館職員	2	11
計		57	1,359

（イ）歴史ガイド

資料館や龍角寺古墳群や周辺に所在する遺跡、移築文化財建造物などの見学希望者を対象に、職員が解説を加えながら案内した。

演 目 名	指導者	実施日数	体験者数
遺跡ガイド	館職員	3	44
建物ガイドツアー	館職員	2	16
展示解説会	館職員	10	201
計		15	261

（ウ）団体体験

演 目 名	指導者	実施日数	体験者数
勾玉作り	館職員	16	547
展示説明	館職員	5	156
計		21	703

（7）新規の演目

令和6年度は、次の演目を新規に実施した。

施設	演 目 名	実施回数	体験者数
上総の農家	木の実のおもちゃ作り	1	45
下総の農家	米作り〈田植え〉	1	14
下総の農家	米作り〈稲刈り〉	1	4
下総の農家	米作り〈脱穀・粃摺〉	1	23
下総の農家	テーブルセンター（長）	4	8
下総の農家	七夕馬作り	1	2
上総の農家 下総の農家	夏休み親子農家1日体験	2	20

瀬戸物の店	むらの達人講座 蹴ろくろ初級コース	55	66
瀬戸物の店	むらの達人講座 蹴ろくろ中級コース	—	0
めし屋	ずいき飯	2	8
菓子の店	かるめ焼き	3	56
紙の店	ちぎり絵	7	86
細工の店	小さな張り子の面	6	57
酒・燃料の店	ニンニク酒（健康酒）	1	4
酒・燃料の店	寒卵酒	1	5
瀬戸物の店	夏休み焼き物教室	2	17
風土記の丘資料館	風土記の丘資料館展示解説会	10	201

・「木の実のおもちゃ作り」（体験）

マテバシイ・コナラ・クヌギ・じゅず玉などの実を使って、笛・やじろべい・こま・ブレスレットなどを作る体験を実施した。



・むらの達人講座「蹴ろくろコース」（初級）

毎週1・2回ずつ1年にわたって、蹴ろくろ（足を使って回すろくろ）による焼きものづくりの技術の基礎（土練り、成形、削り）を練習した。



・「ちぎり絵」（体験）

和紙をちぎり、好きな模様を描く体験を実施した。



・「小さな張り子の面」（体験）

小さな張り子の型に和紙を貼り付け、型抜きしたもの
を乾燥させ色付けをして仕上げ、面を作成した。



・「健康酒」（実演・体験）

管理栄養士の指導のもと、強壮・健胃・不眠などに効果的
なニンニク酒や、風邪のひき始めによいといわれる寒卵
（保存がきく卵酒）酒を造った。



・瀬戸物の店 夏休み焼き物教室（体験）

夏休みの自由工作向けの体験として、粘土1kgを使っ
て、好きな形の皿を1枚作成した。



3. 教育普及事業

(1) 学校支援事業

博学連携事業として、「学校団体体験」や「学芸員による学習支援」などを実施した。

ア 学校団体体験

(ア) 利用状況 単位：校数

小学校	中学校	その他の学校	計
195/181 (県外 5)	2/2 (県外 2)	5/3 (県外 3)	202/186 (県外 10)

※この表の数字(ア)/(イ)の表記内容は次のとおり。

(ア) 20人未満の学校を含む数、(イ) 20名以上の学校数

※なお、上記の学校団体以外にも、社会人等の一般団体18団体の利用があった。

(イ) 演目別体験者数

実施場所	演 目 名	学校団体		一般団体		総体験者数
		実施回数	体験者数	実施回数	体験者数	
農家	米作り	－	－	1	66	66
	縄ない	－	－	－	－	－
	昔あそび	4	158	1	17	175
	竹の紙鉄砲作り	6	180	－	－	180
	竹の花器作り	4	141	－	－	141
武家屋敷	茶道	10	152	7	187	339
商家	千代紙ろうそく（あかりの歴史）	77	3,502	9	232	3,734
	どろめんこ（昔のおもちゃ）	36	1,205	4	93	1,298
	合羽摺り（布と染めの歴史）	9	325	－	－	325
	畳のコースター（畳の歴史）	21	663	1	17	680
	団体 太巻き寿司体験教室	－	－	1	12	12
	団体 小麦まんじゅう作り	－	－	1	9	9
	そば打ち	－	－	－	－	－
	小さな張り子作り	－	－	－	－	－
風土記の丘資料館	勾玉作り	14	531	2	16	547
総屋	むら探検	74	12,933	－	－	12,933
	計	255	19,790	27	649	20,439

イ 学芸員による学習支援

本年度は、小学校34校の児童生徒等を対象に、社会科や総合的な学習の時間における調べ学習等に対応した解説や質疑応答等を実施した。主な内容としては、房総のむらの農家にて農家の仕事や家屋の特徴・農具の名前や使い方などの解説を行った。

演 目 名	指導者	実施場所	実施回数	体験者数
昔のくらし説明	館職員	農 家	51	1,365
風土記の丘資料館展示説明	館職員	風土記の丘資料館	5	130

ウ 博物館実習

学芸員の資格取得を希望する学生に対し博物館実習を実施した。

- ・実 施 日： 令和5年8月25日（金）～8月31日（木）
- ・受入人数： 4名

- ・受入大学： 淑徳大学(1名)、明治大学（1名）、立正大学(1名)、立教大学(1名)
- ・実習内容： 8月25日 房総のむら事業概要、施設見学等
8月26日 施設見学、資料管理・資料の保存と活用
8月27日 体験実習（農家・商家）、考古学講座
8月28日 自宅学習
8月29日 広報・普及事業、展示等の見直し作業
8月30日 考古資料の取り扱い
8月31日 資料の整理（文書）

エ 教職員を対象とした博物館活用研修会

当館の概要や学校団体の活用状況、学習支援事業等、当館の利用手続手順等について、教育普及担当職員が説明を行った。

また、団体体験演目の中から合羽摺り、昔のくらし説明、館内ツアーを実施した後、利用にあたっての意見交換を実施した。

- ・実施日時：令和4年7月28日（金） 午前10時～午後4時
- ・会 場：総屋2階・商家町並み・武家屋敷・上総の農家・風土記の丘資料館
- ・参加者数：4名

オ インターンシップ等

千葉県庁の「インターンシップ事業」の受け入れ団体として、和洋女子大学、共立女子大学、筑波大学、東京農業大学から各1名を3日間、専修大学から1名を2日間、千葉経済短期大学から1名を5日間受け入れた。また、千葉県庁の公立高校等のキャリア実習の受け入れは、県立成田国際高校から1名の実習生を1日間受け入れた。博物館事業に携わる就業体験を通して、博物館事業及び業務に対する理解を図った。

カ 館外での活動

行事名	場所	日時	演目名	体験者数
成田伝統芸能まつり 春の陣	成田山参道 (成田市)	5月21日	昔のあそび	352
県民の日中央行事	21世紀の森と広場 (松戸市)	6月11日	かざぐるま作り	145
鴨青まつり	鴨川青少年自然の家 (鴨川市)	11月12日	どろめんこの絵付け	21
成田市地域イベント 「第7回わたしたちの まち成田フェア」	坂田ヶ池総合公園 (成田市)	3月16日	昔のあそび	84

キ 学習キットの活用

演 目 名	指導者	実施回数	体験者数
灯りの歴史体験	館職員	134	3,734

(2)講習会等

ア 考古学講座

令和5年度は、風土記の丘資料館集会室を会場にして年間4回開催した。第1回は風土記の丘資料館の展示リニューアルを担当した職員3名が講師となり、リニューアルした風土記の丘資料館の常設展示について講演した。第2回から第4回は、考古学の各分野で活躍する研究者に講師に最新の研究成果の講演を依頼し、広く県民に千葉県歴史について理解を深めていただいた。

第1回

- ・実施日時：令和5年5月14日(日) 第1部 午前10時30分から12時
第2部 午後1時30分から3時
- ・演 題：「風土記の丘資料館リニューアル展示について」
- ・講 師：房総のむら風土記の丘資料館職員3名
- ・参加者数：63名（第1部 28名、第2部 35名）

第2回

- ・実施日時：令和5年8月27日(日) 午後1時30分～3時
- ・演 題：「土偶について」
- ・講 師：國學院大學講師 原田昌幸
- ・参加者数：61名

第3回

- ・実施日時：令和5年10月29日(日) 午後1時30分から3時
- ・演 題：「下総国埴生郡家とその時代」
- ・講 師：国立歴史民俗博物館教授 林部 均
- ・参加者数：39名

第4回

- ・実施日時：令和6年2月12日(月・祝) 午後1時30分から3時
- ・演 題：「再葬墓について」
- ・講 師：東京大学名誉教授 設楽博己
- ・参加者数：32名

イ 自然観察会

(7) 里山観察会

房総のむらに残る里山環境の中で、里山でよく見られる植物・菌類について、一般来館者を対象に県立中央博物館等から講師を招き、観察会と講座を開催した。

回	内 容	講 師	実施日	参加者数	主な見学場所
1	野生のきのこ	吹春俊光	10月14日	13	上総の農家・風土記の丘エリア
2	コケ植物	古木達郎	11月25日	4	上総の農家・風土記の丘エリア
計				17	

(イ) 子ども里山観察会

植物や昆虫等に興味を持ってもらう場として、豊かな里山の自然に囲まれた房総のむらにおいて、県立中央博物館等から講師を招き、親子を対象に体験的な内容で観察会形式の講座である。

回	内 容	講 師	実施日	参加者数	主な見学場所
1	夜の虫たち（夏）	千葉県昆虫談話会会員	7月8日	8	上総の農家・風土記の丘エリア
2	里山の虫たち（夏）	千葉県昆虫談話会会員	7月22日	2	上総の農家・風土記の丘エリア
3	やさしいきのこ観察会	吹春俊光	10月7日	6	上総の農家・風土記の丘エリア
計				16	

(ウ) 野鳥観察会

県内でも野鳥観察の代表的なポイントである房総のむら周辺において、冬鳥の観察を通して、野鳥と自然の関わりに興味を持ってもらうと同時に、自然の素晴らしさと大切さを認識してもらうため、外部より専門講師を招いて観察会を実施した。

- ・実施日時：令和6年2月17日（土） 午前9時30分～午前11時30分
- ・講 師：大島 健夫
- ・参加者数：8名
- ・会 場：坂田ヶ池・風土記の丘エリア

(エ) ボランティアによる自然観察会

自然観察を充実させるとともに、房総のむらボランティア「自然観察ガイド」の解説技術を磨くために、ボランティアが講師となり、毎月第2あるいは第3日曜日に自然観察会を行った。

実施日	参加者数	実施日	参加者数
4月16日	14	10月15日	雨天中止
5月21日	15	11月19日	20
6月18日	13	12月17日	11
7月16日	12	1月21日	雨天中止
8月20日	8	2月18日	11
9月17日	12	3月17日	14
		計	130

(オ) ボランティアによる里山ギャラリー

房総のむら内で撮影した写真に言葉を添えて展示した。房総のむらボランティア「自然観察ガイド」が案内役をつとめた。

回	実施日	参加者数	回	実施日	参加者数
1	4月22日	50	4	9月24日	110
2	4月23日	79	5	11月11日	80
3	9月23日	雨天中止	6	11月12日	雨天中止
			計		319

ウ 伝統文化入門

日本文化への理解を深めるため、伝統的な芸能の実演や体験、講演をおこなった。

回	内容	講師	実施日	参加者数
1	紙切り体験(実演及び体験)	花房 銀蝶	5月27日	36
2	落語のしぐさ入門 (実演及び体験)	金原亭 馬太郎	8月20日	34
3	お正月の寄せ植え (実演及び体験)	赤座 栄明	12月23日	14
計				84

(3)その他の活動

ア 房総座

第52回 房総座 (落語)

- ・実施日時：令和5年6月25日(日)
一席：午後1時15分～・二席：午後2時30分～
- ・実施場所：総屋2階

- ・参加者：一席74名・二席56名 合計130人
- ・出演：柳家 三三
- ・演目：一席「青菜」 二席「転宅」

第53回 房総座（落語）

- ・実施日時：令和5年10月21日（土）
一席：午後1時15分～・二席：午後2時30分～
- ・実施場所：総屋2階
- ・参加者：一席46名・二席36名 合計82人
- ・出演：柳家 三之助
- ・演目：一席「千早ふる」 二席「棒鱈」

第54回 房総座（落語）

- ・実施日時：令和6年2月10日（土）
一席：午後1時15分～・二席：午後2時30分～
- ・実施場所：総屋2階
- ・参加者：一席69名・二席56名 合計125人
- ・出演：柳家 三三
- ・演目：一席「長屋の花見」 二席「二番煎じ」

イ 歴史の里の音楽会

- ・実施日時：令和5年10月8日（日） 午後2時～3時30分
- ・実施場所：旧学習院初等科正堂
- ・参加者：107人
- ・奏者：公益財団法人千葉交響楽団（フルート：西下由美、オーボエ：笹平幸那、クラリネット：伊藤めぐみ、ファゴット：中澤美紀、ホルン：大槻香奈絵、司会：中里かほり）
- ・内容：木管五重奏
- ・演奏曲：愛のあいさつ（エルガー）、主よ人の望みの喜びよ（バッハ）、「水上の音楽」よりアラ・ホーンパイプ（ヘンデル）、「ペール・ギュント」組曲より朝（グリーグ）、歌劇「カルメン」よりアラゴネーズ・トレアドール（ビゼー）、ポルカ「観光列車」（J. シュトラウスⅡ）、汽車ポッポ（草地章江）、千葉ゆかりの童謡メドレー里の秋～月の沙漠～浜千鳥～宵待草～証城寺のたぬきばやし（海沼實・佐々木すぐる・弘田龍太郎・多忠亮・中山晋平）、もののけ姫（久石譲）、ミュージカル・コレクション虹の彼方に～サンライズ・サンセット～踊り明かそう（H. アーレン・J. ボック・F. ロウ）
※アンコール 星に願いを（ハーライン）

ウ 北総江戸めぐり

江戸に隣接する北総地域は、利根川の東遷により発達した水運と江戸の街道を利用し、江戸を支えながら発展した。本年度は、江戸時代に水戸道中の宿場として栄えた松戸市と、漁業が盛んにおこなわれた浦安市に残る史跡を巡った。

回	場所	講師	実施日	参加者数	主な見学場所
1	松戸市	館職員	6月 4日	7名	納屋河岸、松戸神社、戸定邸ほか
2	浦安市	館職員	11月19日	7名	清瀧神社、宝城院、豊受神社ほか
計				14名	

エ 房総のむらガイドツアー

房総のむらの利用者を対象に、ボランティアや職員が施設や展示内容等について解説を行いながら館内のガイドを実施した。

(ア) 定例ガイドツアー

実施日		参加者数	実施日		参加者数
4月	8、23	62	10月	14、22	26
5月	28	27	11月	11、26	28
6月	10	12	12月	9	9
7月	23	11	1月	13	44
8月	27	8	2月	12	19
9月	23	14	3月	9、20	26
計			計	16回	286

(イ) 団体向けガイドツアー

実施日数	ボランティア人数	利用団体数	利用者人数
29	71	33	1,115

オ マスコットキャラクター「ぼうじろー」の活動

館内外で当館の広報活動を行った。

行事名	場 所	実施日	内 容
春のまつり	房総のむら	5月 3日・4日・5日	館内グリーティング各日4回
県民の日イベント	房総のむら	6月15日	館内グリーティング4回
むらの縁日・夕涼み	房総のむら	8月 5日・6日	館内グリーティング各日4回
秋のまつり	房総のむら	9月30日・10月1日	館内グリーティング各日4回
ふるさとまつり	房総のむら	11月 3日	館内グリーティング4回

チーバくんチャンネル撮影	房総のむら	11月8日	館内撮影
第35回鴨青まつり	鴨川青少年 自然の家	11月12日	会場内グリーティング2回
日本遺産北総四都市デー	房総のむら	11月23日	館内グリーティング4回
むらのお正月	房総のむら	1月3日・4日	館内グリーティング各日4回
さくらまつり	房総のむら	3月23日・24日	館内グリーティング各日4回
活動日数	館内活動15日・館外活動1日 合計16日		

カ 謎解きラリー

閑散期及び北側エリアへの誘客、来館者の回遊を目的として、館内各所にクイズを設置し、謎解きラリーを実施した。

- ・実施期間：令和6年1月20日（土）～2月29日（木）34日間
- ・実施場所：房総のむら全域
- ・参加人数：1,021人

(4) ボランティア事業

ボランティアの能力向上と房総のむらの更なる理解を深めるとともに、ボランティア相互の交流を図ることを目的とし、定期研修会を1回実施した。また、新規ボランティアには新人研修として、房総のむらの沿革や体制、ボランティア活動全般に関する講義を行った。総登録者数48名（各活動で重複登録あり）。

ア 活動グループと登録者数（R5年4月1日時点）

ボランティア名	活動内容	登録人数
むらのツアーガイドボランティア	来館者に館内施設・体験について案内・解説を行うボランティア。外国語（英語・中国語）にも対応。	19名
むらの自然観察ガイドボランティア	来館者に館内の植物の案内・解説、解説板の設置を行う。また、まつりなどの演目の補助も行う。	4名
緑のボランティア	館内の自然環境や植栽関係の整備・保全等を行う。	7名
竪穴住居ガイドボランティア	風土記の丘ゾーンにある復元した竪穴住居の管理をしながら、来館者に解説を行う。	0名
昔の暮らしボランティア	農家のかまど等を使用し、来館者に昔の暮らしの説明や施設管理を行う。	4名
昔の遊びボランティア	来館者に昔の遊び（コマ・ベーゴマ等）を教えながら一緒に遊ぶ。また、まつり等で紙芝居・昔語りを上演する。	8名
演目ボランティア	演目の実施に当たり、職員の補助を行う。	6名

イ 研修

定期研修会

- ・実施日：令和6年3月16日（土）午後1時00分～午後3時00分
- ・参加者：20名
- ・内 容：令和5年度ボランティア活動報告

(5)刊行物

名称	内容	規格	頁数	発行部数	刊行日
千葉県立房総のむら風土記の丘資料館展示解説	リニューアルした常設展示の解説パンフレット	A4	4	50,000	4月29日
むらの縁日・夕涼みチラシ	「むらの縁日・夕涼み」の案内	A4	2	3,000	7月13日
むらの縁日・夕涼みポスター	「むらの縁日・夕涼み」の案内	B2	1	150	7月13日
千葉県立房総のむら年報37	令和4年度房総のむらの全事業紹介	A4	56	HPで公開	7月25日
トピックス展「千葉の行商ー小さなからだと大きなカゴとー」ポスター	トピックス展の案内	B2	1	150	8月10日
トピックス展「千葉の行商ー小さなからだと大きなカゴとー」チラシ	トピックス展の案内	A4	2	4,000	8月10日
秋のまつりポスター	「秋のまつり」の案内	B2	1	180	8月31日
秋のまつりチラシ	「秋のまつり」の案内	A4	2	4,000	8月31日
トピックス展「千葉の行商ー小さなからだと大きなカゴとー」展示解説書	トピックス展の展示解説	A4	16	2,500	9月23日
千葉県立房総のむら館報「大木戸」71号	房総のむらの広報誌	A4	4	HPで公開	9月30日
ふるさとまつりポスター	「ふるさとまつり」の案内	B2	1	13	10月11日
むらのお正月ポスター	「むらのお正月」の案内	B2	1	170	11月30日
むらのお正月チラシ	「むらのお正月」の案内	A4	2	4,000	11月30日
トピックス展「むらのけものたち」ポスター	トピックス展の案内	B2	1	150	12月12日
トピックス展「むらのけものたち」チラシ	トピックス展の案内	A4	2	4000	12月12日
トピックス展「むらのけものたち」展示解説書	トピックス展の展示案内・展示資料の解説	A4	4	2500	1月20日

さくらまつりチラシ	「さくらまつり」の案内	A4	2	4,000	2月16日
さくらまつりポスター	「さくらまつり」の案内	B2	1	170	2月16日
令和6年度体験のしおり	房総のむらの体験に参加するための案内	A4	108	3,000	3月15日
千葉県立房総のむら風土記の丘資料館常設展示図録	リニューアルした常設展示の解説図録	A5	64	1,000	3月22日
春のまつりポスター	「春のまつり」の案内	B2	1	170	3月31日
千葉県立房総のむら館報「大木戸」72号	房総のむらの広報誌	A4	4	HPで公開	3月31日

(6)ホームページ

館の概要、体験演目スケジュール、お知らせ、利用案内、ロケ情報の紹介、ブログ・X(エックス)などの情報を紹介した。ホームページの内容は次のとおり。

- [施設案内] 建物、エリアなどの館内情報の紹介。
- [体験演目・スケジュール] 体験・実演の内容、日程、予約空き状況など。
- [新着情報] 房総のむらからのお知らせ。
- [ご利用案内] 入場料金、アクセス方法、団体予約、ロケのご案内など。
- [展覧会・イベント情報] 企画展、まつり、自然観察会などの紹介。
- [房総のむらとは] 沿革、職員紹介、刊行物など。
- [団体利用] 団体利用の流れ、団体体験など。
- [資料について] 収蔵資料について、デジタルミュージアムの紹介。
- [ピックアップコンテンツ] ロケポイント情報、歳時記ブログのほか、動画つき電子ガイドブック、デジタルミュージアム(町並み解説書、房総の民謡、常磐道の遺跡、千葉県の七夕馬、災いくるな、房総のむらの年中行事、衣・食・住・技ー房総のまちとむらー、むらの登り窯、Disasters And Revival、Chiba Origin、Wind&Earth、探検!昔の商店街、千葉の鍛冶、むらの底力)などの紹介。
- [メールマガジン] メールマガジン配信登録など。
- [ぼうじろー] ぼうじろーX(エックス)など。

※他に県立博物館HPに収蔵資料の検索及び博物館評価のページがある。

(7)メールマガジン

むらの行事案内、おすすめ演目などを月に1回配信した。

4. 調査研究活動

(1) 資料の管理

ア 所蔵資料

分 類	館 蔵 品			計
	購 入	寄 贈	移 管	
考古資料	350点	87点	8,991箱	437点 8,991箱
自然資料	-	-	208点	208点
民俗資料	-	2,974点	47点	3,021点
計	350点	3,061点	255点 8,991箱	3,666点 8,991箱

※移管とは、千葉県教育委員会、（公財）千葉県教育振興財団文化財センターから移管されて保管する資料である。

イ 受託・借用・製作資料

分 類	受 託	借 用	計	製 作	計
考古資料	23点	582点	605点	24点	24点
自然資料	0点	0点	0点	0点	0点
民俗資料	0点	0点	0点	1,506点	1,506点
計	23点	582点	605点	1,530点	1,530点

ウ 資料活用

(7) 長期借用（常設展示）

資料名称	種類	点数	所 蔵	借用期間
匝瑳市 龍尾寺出土 軒丸瓦	実物	3	龍尾寺	R5年4月1日～ R6年3月31日
伝成田市公津原出土 石枕	実物	1	成田市立公津小学校	R5年4月1日～ R6年3月31日
多古町多古台遺跡群No.3地点 1号墳出土 石製模造品	実物	8	多古町教育委員会	R5年4月1日～ R6年3月31日
千葉市有吉遺跡ほか出土遺物	実物	165	千葉県教育委員会	R5年4月1日～ R6年3月31日
千葉市南河原坂窯跡群ほか出 土須恵器	実物	11	千葉市教育委員会	R5年4月1日～ R6年3月31日
佐倉市大崎台遺跡ほか出土遺 物	実物	96	佐倉市教育委員会	R5年4月1日～ R6年3月31日

木更津市上名主ケ谷出土土器	実物	3	木更津市教育委員会	R5年4月1日～ R6年3月31日
多古町塙台遺跡出土土器	実物	5	多古町教育委員会	R5年4月1日～ R6年3月31日
匝瑳市八辺窯跡出土須恵器	実物	2	匝瑳市教育委員会	R5年4月1日～ R6年3月31日
八千代市権現後遺跡ほか出土遺物	実物	7	八千代市教育委員会	R5年4月1日～ R6年3月31日
市原市川焼台遺跡ほか小銅鐸レプリカ	複製品	3	公益財団法人千葉県教育 新興財団文化財センター	R5年4月1日～ R6年3月31日
栄町龍角寺112号墳ほか出土遺物	実物	84	栄町教育委員会	R5年4月1日～ R6年3月31日
栄町浅間山古墳出土資料	実物	194	県立中央博物館	R5年4月1日～ R6年3月31日
計	13件	582点		

(2) 資料の活用

ア 貸与資料

(7) 長期貸与（通年・展示）

資料名称	種類	員数	貸与先	期間
千葉市城の腰遺跡出土土器 千葉市中野僧御堂遺跡出土縄文土器 市原市大厩遺跡出土弥生土器 成田市関戸遺跡出土弥生時代土製品 市原市菊間遺跡出土土器 成田市木の根遺跡出土縄文土器 多古町林小原子台遺跡出土土器・鉄製品	実物	95	千葉県立中央博物館	R5年4月1日～ R6年3月31日
香取市阿玉台北遺跡出土土器 銚子市余山貝塚出土石製浮子 余山貝塚出土石錘 野田市飯塚貝塚出土土器片錘	実物	16	千葉県立中央博物館 大利根分館	R5年4月1日～ R5年11月9日
佐倉市飯合作遺跡出土遺物・模型・パネル	実物 模型 パネル	24	千葉県立佐倉西高等学校	R5年4月1日～ R6年3月31日
木更津市清見台古墳出土円筒埴輪 清見台古墳出土朝顔型円筒埴輪（2点） 成田市瓢塚32号墳出土鶏埴輪頭部 成田市公津原埴輪窯出土円筒埴輪（2点） 成田市龍角寺古墳群第101号墳出土朝顔形円筒埴輪 神崎町出土石枕 成田市江川古墳出土馬形埴輪 横芝光町姫塚古墳出土形象埴輪農夫（複製品）	実物	10	芝山町教育委員会	R5年4月1日～ R6年3月31日

ダブルモールドボードプラウ ブレーキングプラウ スクレーパー 鋤鉤耕10号 ニューサウザンカルチベーター ダブルブレーキングプラウ ミチガンダブルプラウ ハロー ガーデンプラウ サイドヒルプラウ	実物	10	成田市教育委員会	R5年4月1日～ R6年3月31日
千葉市城の腰遺跡出土太形蛤刃石斧	実物	1	市立市川考古博物館	R5年4月1日～ R6年3月31日
佐倉市佐倉城出土鬼瓦・家紋瓦	実物	3	佐倉市教育委員会	R5年4月1日～ R6年3月31日
八千代市芝山遺跡出土局部磨製石斧	実物	1	八千代市教育委員会	R5年4月1日～ R6年3月31日
計	8件	160点		

(イ) 短期貸与（企画展、出版物等）

資料名称	種類	員数	貸与先	期間	備考
ナウマンゾウ骨格模型写真	画像	1	千葉県立中央博物館	R5年6月9日～ R5年9月18日	令和5年度特別展「よみがえるチバニアン期の古生物」の広報媒体に掲載
ナウマンゾウ骨格模型	複製	1	千葉県立中央博物館	R5年6月22日～ R5年10月15日	令和5年度特別展「よみがえるチバニアン期の古生物」の展示
浅間山古墳全景ほか	画像	8	個人	R5年7月23日～ R5年9月8日	宝島社新書『巨大古墳の古代史 新説の真偽を読み解く』に掲載
市原市大厩遺跡出土土器ほか	写真	8	個人	R5年9月30日～	『日本における覆い焼きの成立と展開（仮題）』に掲載
千葉市東寺山石神2号墳 報告書掲載写真ほか	写真	10	大阪府立近つ飛鳥博物館	R5年11月6日～ R6年3月10日	令和5年度冬季特別展『まくらー古墳時代の石枕と葬送儀礼』のパネル・図録への掲載
龍角寺ニュータウン遺跡群No. 4地点第65号土坑写真	画像	2	(公財)千葉県教育振興財団	R5年6月10日～ R6年3月31日	令和5年度出土遺物公開事業「流山新市街地地区の遺跡展」パネル・図録等への掲載
木更津市大久保石澄横穴墓群35mmカラースライド	写真	6	木更津市教育委員会	R5年12月15日	木更津市史に掲載するため
『飯山満東遺跡ー下総地域における縄文時代前期を主とする集落遺跡址の調査ー』所収画像	画像	4	船橋市教育委員会	R5年12月20日～ R6年3月31日	令和5年作成予定の遺跡説明板およびHPに掲載するため
浅間山古墳航空写真ほか	画像	6	株式会社天夢人	R6年3月1日～ R6年3月22日	中央公論社発行の『日本百名墳』に掲載するため

岩屋古墳西石室内部の写真	画像	1	株式会社 KADOKAWA	R6年3月6日～ R6年10月25日	松木武彦『古墳』【角川ソフィア文庫】に掲載
山中コレクション ・千葉市街新地図 ・多田屋洋物店	画像	2	千葉市立 郷土博物館	R5年6月27日～ R5年9月3日	企画展「商人たちの選択～千葉を生きた商家の近世・近現代～」(開催期間：令和5年7月11日～9月3日)におけるパネル展示のため
千葉県民謡記録ビデオ 千葉県の民謡―海・山・里に生きる人びとの歌― 第1・2巻	複製	2	利根町 地固め唄保存会	R5年7月20日～ R5年9月30日	地固め唄保存会の月定例会で実行委員が閲覧し、広域での地固め唄の歴史を学び、地元の小学生への継承の参考とするため
・四季農村風俗図屏風全体 ・四季農村風俗図屏風部分 施肥 ・四季農村風俗図屏風部分 稲束運び ・四季農村風俗図屏風部分 稲の調整作業 ・四季農村風俗図屏風部分 正月の準備 ※原品：総合病院国保旭中央病院蔵	画像	16	ふじのくに 地球環境史 ミュージアム	R5年11月11日～ R6年3月24日	企画展示「イネ・米・田んぼ―「米」に始まる東アジアの自然と文化―」(開催期間：令和5年11月11日～令和6年3月24日)の中で、スライドショーとして展示に利用する。また11月後半に発行予定の図録に掲載するため
・切丸器 ・鮫革台 ・乳鉢、乳棒 ・箱箒 ・丸薬乾燥抽斗 ・薬瓶(トウキ、シャクヤク、ショウキョウ、ケイヒ、カンゾウ、オウレン、ハッカ) ・薬研	実物	13	市原市 教育委員会	R5年8月9日～ R6年1月31日	市原歴史博物館で実施する、令和5年度特別展「いちはらのお薬師様―流行り病と民衆の祈り―」(開催期間：令和5年10月1日～12月24日)における展示及び実演・体験、写真の撮影及び図録への掲載のため
「マイワイの社会」制作 関連資料(白黒・カラー フィルム等)	実物	一式	千葉県立 中央博物館	R5年12月7日～ R6年1月31日	千葉県誕生150周年記念事業として千葉県立中央博物館令和5年度万祝映像制作関連事業(映像解説書、パンフレット)で使用するため
山中コレクション (庚戌の大洪水)香取郡 佐原町筭島切所付近家屋 浸水の惨況	画像	1	教育出版 株式会社	R6年4月1日～ R10年3月31日	令和6年度版小学社会5年学習者・指導者用デジタル教材に掲載するため
郷土料理等の映像記録作 成「初夢漬け作り」	映像	1	株式会社 オレンジ	R6年1月4日～ R6年2月1日	TBSテレビ「Nスタ」内にて、匝瑳市の鶴泉堂の初夢漬けを紹介する際の映像資料として使用するため
四季農村風俗図屏風 ※原品：総合病院国保旭 中央病院蔵	画像	1	東洋大学	R6年1月25日～ R6年6月1日	東洋大学学芸員養成課程開講科目博物館実習Ⅰ内の模擬展示実習にて使用するため

糸車	実物	1	千葉県立 千葉盲学校	R6年1月28日～ R6年2月10日	小学生1学年国語単元「たぬきの糸車」に登場する糸車について、視覚障害がある生徒へ、実物を使って糸車の形状やしきみなどの学習を進めるため
山中コレクション ・千葉市街新地図 ・多田屋洋物店	画像	2	千葉市立 郷土博物館	R6年3月16日～ R6年3月29日	令和5年度企画展関連書籍「商人たちの選択～千葉を生きた商家の近世・近現代～」(発行日：令和6年3月29日、発行部数：A4判(オールカラー)500部)の中で、画像データを掲載するため
計	20件	一式1件、86点			

イ 撮影・掲載（広報関係を除く）

資料名称	種類	員数	目的	期間・申請者
上総の農家 「(実演)七夕馬作り」	撮影	1	文化庁より委託を受けた「変容の危機にある無形の民俗文化財の記録作成の推進事業(大芝の七夕馬製作技術)」の映像記録作成のため、房総のむらで現在行われている七夕馬作りの現状を(写真もしくは動画で)撮影し、その一部を映像記録で使用するため	R5年7月29日 (株)TEM研究所 所長
商家 細工の店 「(体験)房州うちわ」	撮影	1	令和6年度版成田市社会科副読本「わたしたちの成田市」に掲載	R5年8月26日 成田市教育委員会教育長
龍角寺古墳群第101号墳	画像	2	第31回成田太極拳交流大会・千葉太極拳同好会交流大会・無拳無意求千葉会太極拳交流大会の開催に伴い、配布予定のプログラムに画像を使用するため(令和5年11月18日開催、700部無料配布予定)	R5年11月18日～R5年11月30日 無拳無意求千葉会代表
佐倉城出土両引き紋鬼瓦・木瓜紋鬼瓦・家紋瓦	写真	3	『佐倉城(三ノ丸 浅間社前)発掘調査報告書』に掲載	R5年12月1日～R5年12月25日 佐倉市教育委員会教育長
・「マイワイの社会」記録映像 ・「マイワイの社会」制作関連資料 ・万祝 ・浴衣マイワイ1点	撮影 掲載	一式 4点	千葉県誕生150周年記念事業として千葉県立中央博物館令和5年度万祝映像制作関連事業(映像解説書、パンフレット)において使用	R5年12月7日、12日 千葉県立中央博物館館長

木更津市大久保石澄横穴墓群出土資料	撮影掲載	7	木更津市史に掲載するため	R5年12月15日 木更津市教育委員会教育長
・武家屋敷 ・上総の農家 ・園路	映像	一式	NHK放送番組「英雄たちの選択」渋川春海回制作において使用（令和元年8月25日付けで承認の撮影映像）	R5年12月20日（本放送） R5年12月27日～ R6年1月10日（再放送） 株式会社NHKエンタープライズ 文化部部長
・取材動画「かまど炊飯」 ・「かまどでご飯を炊いている様子」（動画切出し）	映像画像	2	株式会社ベネッセコーポレーション発行の令和6年能登半島地震ベネッセ震災支援ポータルサイト「べんきょうおたすけコーナー（デジタル教材小学3年生向け）」の教材として使用	R6年1月18日～R7年3月31日 株式会社ベネッセコーポレーション著作権申請窓口責任者
計	8件	一式2件、20点		

ウ 資料閲覧

資料名称	種類	員数	目的	閲覧者	閲覧日
千葉市矢作貝塚出土人骨	実物	一式	調査・撮影	東京都立大学人文社会部	R5年 5月30日
千葉市上赤塚1号墳・成田市瓢塚32号墳石枕ほか	実物	8	調査・撮影	明治大学文学部	R5年 7月24日
睦沢町浅間山1号墳・市原市持塚1号墳・香取市禅昌寺山古墳出土遺物	実物	一式3件	調査・撮影	千葉県立中央博物館	R5年 8月10日
成田市木の根拓実遺跡出土土偶	実物	7	調査・撮影	個人	R5年 8月11日
市原市菊間遺跡出土石器ほか	実物	113	調査・撮影	個人	R5年 9月 9日～10日
市原市姉崎二子塚古墳石枕ほか	実物	4	調査・撮影	個人	R5年10月 3日～6日、12日～13日
千葉市上赤塚1号墳・成田市瓢塚32号墳石枕ほか	実物	8	調査・撮影	明治大学文学部	R5年10月 3日～5日、11日～12日
・千葉県諸職調査カード ・千葉県の諸職 （千葉県教育委員会、昭和61年3月発行）	実物	2	調査・撮影	有限会社那古屋開発 2名	R5年10月26日
富里市日吉倉遺跡・成田市公津原遺跡出土土器ほか	実物	18	調査・撮影	個人	R5年10月25日

成田市公津原遺跡・旭市清和乙遺跡出土石製模造品ほか	実物	39	調査・撮影	明治大学文学部	R5年11月30日
睦沢町浅間山1号墳・市原市持塚1号墳・香取市禅昌寺山古墳出土遺物	実物	一式12点	調査・撮影	千葉県立中央博物館	R5年12月20日
成田市公津原遺跡Loc. 40出土遺物	実物	9	調査・撮影	総合研究大学院大学	R6年 2月 9日
白井市一本桜遺跡出土土偶ほか	実物	66	調査・撮影	公益財団法人千葉県教育振興財団	R6年 2月20日
我孫子市日秀西遺跡・多古町林小原子遺跡出土石器	実物	77	調査・撮影	個人	R6年 2月16日
成田市南羽鳥中岫1遺跡出土品	実物	一式	調査・撮影	成田市教育委員会 3名	R6年 2月16日
龍角寺101号墳出土形象埴輪	実物	75	調査・撮影	個人	R6年 3月16日～17日
袖ヶ浦市滝の口向台遺跡・大作古墳群出土品	実物	47	調査・撮影	個人	R6年 3月29日
計	17件	一式6件、485点			

5. その他

(1)「日本遺産 北総四都市デー」

平成28年度に認定された日本遺産「北総四都市江戸紀行・江戸を感じる北総の町並みー佐倉・成田・佐原・銚子：百万都市を支えた江戸近郊の四つの代表的町並み群ー」の周知を図るため、日本遺産北総四都市江戸紀行協議会の協力により、第5回目の「日本遺産 北総四都市デー」を開催した。

実施日時：令和5年11月23日（木・祝）午前9時～午後4時30分

実施場所：総屋、呉服の店、武家屋敷、農村歌舞伎舞台、下総の農家

参加者数：191名

内 容：・北総四都市江戸紀行観光パンフレットの配布

・日本遺産北総四都市のパネル展示

・クイズラリー

・四都市デー限定オリジナルデザインの合羽摺り体験

(2) 伝統(江戸)野菜事業

平成26年度から平成28年度にかけて、「房総のむらからはじまる江戸野菜プロジェクト協議会」を結成し、伝統(江戸)野菜の栽培・流通による地域活性化事業を行った。平成28年度で協議会は解散したが、その後も伝統野菜の栽培・普及に努めている。

今年度も伝統野菜の栽培・販売・調査を行うとともに、その普及に努めた。当館内で栽培した伝統野菜の種類及び播種～収穫等の実施期間は次のとおりである。

農家	時期 種類	3月			4月			5月			6月			7月			8月			9月			10月			11月			12月			1月			2月			3月		
		上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下			
上総	神田小菊				●			▲														■																		
	真黒茄子				●			▲					■																											
	相模半白ぎゅうり				●			▲					■																											
	砂村合柄一本太ねぎ				●																						■													
	日本ほうれん草				●							■																												
	後関晩成小松菜				●							■																												
	八房唐辛子				●											■																								
	みやまかいふ				●								■																											
	子安三寸人参				●								■																											
	のらぼう菜		■													●																						■		
	練馬中長大根																			●																				
	大蔵大根																			●																				
	下総・安房	神田小菊			●				▲														■																	
真黒茄子			●					▲					■										■																	
相模半白ぎゅうり			●				▲					■			■																									
砂村合柄一本太ねぎ				●									▲																											
日本ほうれん草					●							■												●													■			
後関晩成小松菜					●							■																												
八房唐辛子			●					▲																																
みやまかいふ					●							■																												
子安三寸人参				●									■																											
のらぼう菜			■									■												●														■		
練馬大長大根																				●								■												
大蔵大根																				●																				
亀戸大根			■																					●														■		

●は播種、▲は植付け、■は収穫を表す。

●は播種、▲は植付け、■は収穫を表す。

(3) ロケの受け入れ

- ・映画 2件
- ・テレビ CM: 1件(キャンセル)
- ・テレビ 再現ドラマ: 1件
- ・テレビ ドラマ: 1件
- ・テレビ バラエティー番組: 1件

(4) ツアーの受け入れ

- ・ホテル日航成田「夏休み家族で楽しむ宿泊プラン」
実施時期: 令和5年7月15日～12月24日
人数: 29組 83名

6. 利用状況

(1) 令和5年度月別入館者数

(単位:人)														累計
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	3月	
開館日数	26	25	25	26	27	25	26	26	21	24	24	27	27	302
総計	11,208	21,250	8,943	7,421	16,433	10,681	15,197	21,266	6,500	13,036	11,490	14,107	14,107	157,532
入場者														
有料	計	3,611	6,607	2,275	2,756	5,405	2,947	3,549	3,171	1,880	3,825	3,496	4,399	43,921
一般・成人	3,505	6,244	2,167	2,553	5,164	2,788	3,336	3,034	1,792	3,607	3,293	4,193	4,193	41,676
高・大学生	106	363	108	203	241	159	213	137	88	218	203	206	206	2,245
無料	計	7,597	14,643	6,668	4,665	11,028	7,734	11,648	18,095	4,620	9,211	7,994	9,708	113,611
一般・成人	288	544	774	467	807	617	810	2,843	329	563	412	529	529	8,983
高・大学生	0	1	26	17	2	0	0	81	18	2	1	0	0	148
小・中学生	2,260	5,392	2,283	1,548	4,418	3,628	5,012	7,662	1,975	3,233	2,766	2,825	2,825	43,002
65歳以上	4,198	6,918	2,929	2,054	3,943	2,719	4,769	6,144	1,912	4,202	3,800	4,873	4,873	48,461
学齢前児童	555	1,207	400	325	1,397	405	682	988	227	727	616	794	794	8,323
心身障害者	296	581	256	254	461	365	375	377	159	484	399	687	687	4,694
計	9,836	18,716	7,280	6,070	15,390	7,403	10,593	14,970	4,530	11,298	9,502	12,592	12,592	128,180
個人														
有料	計	2,721	5,363	1,778	2,014	4,590	2,263	2,812	2,394	1,374	2,975	2,665	3,347	34,296
一般・成人	2,625	5,122	1,708	1,878	4,362	2,133	2,708	2,289	1,327	2,799	2,506	3,167	3,167	32,624
高・大学生	96	241	70	136	228	130	104	105	47	176	159	180	180	1,672
無料	計	7,115	13,353	5,502	4,056	10,800	5,140	7,781	12,576	3,156	8,323	6,837	9,245	93,884
一般・成人	245	425	706	410	794	370	477	2,377	253	492	332	465	465	7,346
高・大学生	0	1	5	0	2	0	0	81	18	2	1	0	0	110
小・中学生	2,104	4,392	1,373	1,132	4,232	1,429	1,836	2,926	693	2,535	1,774	2,734	2,734	27,160
65歳以上	4,099	6,802	2,762	1,963	3,937	2,665	4,582	5,850	1,808	4,111	3,735	4,760	4,760	47,074
学齢前児童	371	1,207	400	324	1,395	404	548	987	227	727	616	794	794	8,000
心身障害者	296	526	256	227	440	272	338	355	157	456	379	492	492	4,194
計	1,372	2,534	1,663	1,351	1,043	3,278	4,604	6,296	1,970	1,738	1,988	1,515	1,515	29,352
団体														
有料	計	890	1,244	497	742	815	684	737	777	506	831	1,052	1,052	9,625
一般・成人	880	1,122	459	675	802	655	628	745	465	808	787	1,026	1,026	9,052
高・大学生	10	122	38	67	13	29	109	32	41	42	44	26	26	573
無料	計	482	1,290	1,166	609	228	2,594	3,867	5,519	1,464	888	1,157	463	19,727
一般・成人	43	119	68	57	13	247	333	466	76	71	80	64	64	1,637
高・大学生	0	0	21	17	0	0	0	0	0	0	0	0	0	38
小・中学生	156	1,000	910	416	186	2,199	3,176	4,736	1,282	698	992	91	91	15,842
65歳以上	99	116	167	91	6	54	187	294	104	91	65	113	113	1,387
学齢前児童	184	0	0	1	2	1	134	1	0	0	0	0	0	323
心身障害者	0	55	0	27	21	93	37	22	2	28	20	195	195	500
団体数	20	20	23	20	9	41	63	80	26	20	26	21	21	369
うち	20名以上	3	14	15	8	5	32	45	60	19	15	23	6	245
学校	19名以下	0	2	3	1	0	2	0	2	4	7	7	2	30
人数	161	1,218	1,074	565	187	2,439	3,447	5,032	1,434	921	1,254	251	251	17,983
外国人(内数)	595	348	379	769	426	266	388	378	182	146	292	291	291	4,460
入場料収入額	1,035,150	1,879,570	656,420	763,640	1,357,340	846,030	1,015,400	889,190	529,170	1,103,560	984,210	1,256,060	1,256,060	12,315,740

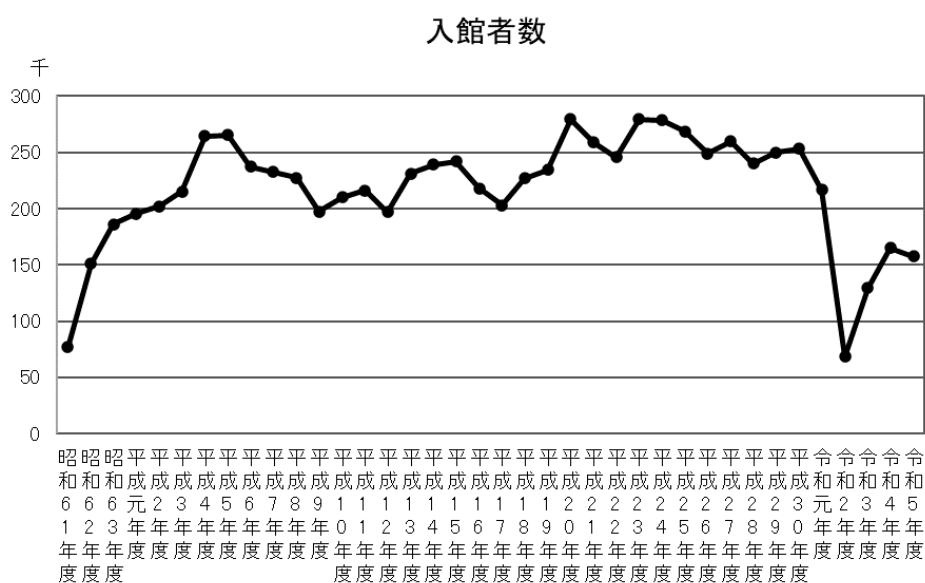
(単位:団体)														累計
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	3月	
団体数	13	4	4	11	3	6	10	18	6	5	3	11	11	94
一般	-	-	1	1	-	1	-	-	1	1	-	-	-	5
大学生	-	3	1	2	-	-	1	-	-	-	1	1	1	9
高校生	1	2	-	1	1	1	-	-	-	-	2	-	-	8
中学生	2	8	13	3	4	28	43	59	18	13	19	1	1	211
小学生	1	1	4	1	-	2	3	2	1	-	-	2	2	17
65歳以上	3	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-	7
学齢前児童	-	2	-	1	1	3	2	1	-	1	1	6	6	18
心身障害者	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
合計	20	20	23	20	9	41	63	80	26	20	26	21	21	369

(2) 令和5年度体験者数

施設	月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
商家		3,608	2,002	1,902	2,734	3,626	2,347	3,784	3,905	1,932	2,691	2,767	2,863	34,161
武家屋敷		424	314	294	318	418	295	386	402	261	227	320	386	4,045
上総の農家		112	113	78	180	105	35	57	47	71	84	339	149	1,370
下総の農家		183	127	88	141	114	43	109	143	56	85	195	75	1,359
安房の農家		1	0	96	21	1	43	58	0	25	0	40	0	285
農家共通		25	133	0	17	0	49	91	149	0	34	64	0	562
資料館		143	78	518	121	207	373	391	431	112	112	186	180	2,852
総屋		62	1,362	1,131	371	42	1,664	3,129	4,718	1,413	842	1,006	226	15,966
まつり		13,924	13,924	13,924	13,924	13,924	13,924	13,924	13,924	13,924	13,924	13,924	13,924	49,869
月別体験者数		4,558	18,053	4,107	3,903	16,574	6,722	10,543	14,396	3,870	14,437	4,917	8,389	110,469
内訳														
当日体験		4,284	16,145	2,807	3,021	16,062	3,753	5,506	8,123	1,635	13,136	3,245	8,066	85,783
予約体験		188	202	264	290	296	153	379	373	256	230	332	169	3,132
団体体験		86	1,706	1,036	592	216	2,816	4,658	5,900	1,979	1,071	1,340	154	21,554

(3)年度別入館者数

年 度	入館者数(人)
昭和61年度	76,732
昭和62年度	151,068
昭和63年度	186,139
平成元年度	195,365
平成2年度	201,928
平成3年度	214,981
平成4年度	264,381
平成5年度	265,532
平成6年度	237,231
平成7年度	232,393
平成8年度	227,256
平成9年度	197,112
平成10年度	210,096
平成11年度	216,242
平成12年度	196,743
平成13年度	230,985
平成14年度	238,926
平成15年度	241,739
平成16年度	217,807
平成17年度	202,769
平成18年度	226,701
平成19年度	234,295
平成20年度	279,180
平成21年度	258,653
平成22年度	245,569
平成23年度	279,292
平成24年度	278,401
平成25年度	268,659
平成26年度	248,704
平成27年度	259,510
平成28年度	239,902
平成29年度	249,803
平成30年度	253,240
令和元年度	216,780
令和2年度	68,224
令和3年度	129,111
令和4年度	165,122
令和5年度	157,532
計	8,264,103



千葉県立房総のむら 年報38 - 令和5年度 -

発 行 日 令和6年9月1日

編集・発行・印刷 千葉県立房総のむら指定管理者
公益財団法人千葉県教育振興財団
房総のむら

所 在 地 〒270-1506
千葉県印旛郡栄町龍角寺1028
電話 0476-95-3333
FAX 0476-95-3330

